

社会福祉法人博友会 令和5年度 事業報告

目 次

・ 法人の概要	2
・ 社会福祉法人博友会	4
・ 特別養護老人ホーム白雪	6
・ 特別養護老人ホーム高砂	14
・ フジ高砂クリニック	19
・ 特別養護老人ホーム・高齢者住宅なでしこ	19
・ 特別養護老人ホーム・ケアハウスすずらん	24
・ すずらん鍼灸治療院	29
・ ケアハウスやまぼうし.....	29
・ 社会福祉法人博友会指定地域密着型通所介護事業所	33
・ 特別養護老人ホームふじあざみ	38
・ とらのこ保育園	44
・ 菜の花こども園	48
・ 高嶺の森のこども園	53

法人の概要

法人名 社会福祉法人博友会
住 所 静岡県御殿場市川島田字南原270番地

第一種社会福祉事業	特別養護老人ホーム	白 雪	(定員120名)
	特別養護老人ホーム	高 砂	(定員 80名)
	特別養護老人ホーム	なでしこ	(定員 29名)
	特別養護老人ホーム	すずらん	(定員150名)
	ケアハウス	すずらん	(定員100名)
	ケアハウス	やまぼうし	(定員 60名)
	特別養護老人ホーム	ふじあざみ	(定員100名)
第二種社会福祉事業	短期入所生活介護	白 雪	(定員20名)
	デイサービスセンター	白 雪	(定員30名)
	デイサービスセンター	高 砂	(定員15名) 休止中
	短期入所生活介護	百 寿	(定員22名)
	とらのこ保育園		(定員90名)
	地域子育て支援拠点事業	プチとらパーク	
	とらのこ保育園	一時預かり事業	
	短期入所生活介護	すずらん	(定員30名)
	デイサービスセンター	すずらん	(定員30名)
	社会福祉法人博友会指定通所介護事業所		(定員15名)
	菜の花こども園		(定員90名)
	地域子育て支援拠点事業	なのはなパーク	
	菜の花こども園	一時預かり事業	
	短期入所生活介護	ふじあざみ	(定員20名)
デイサービスセンター	ふじあざみ	(定員20名)	
公 益 事 業	白雪居宅介護支援センター		
	高砂居宅介護支援センター		
	フジ高砂クリニック		
	サービス付高齢者向け住宅なでしこ		
	すずらん鍼灸治療院		
	すずらん託児所	休止中	
	社会福祉法人博友会指定居宅介護支援事業所		

沿 革

平成17年	2月	法人設立認可
平成18年	1月	特別養護老人ホーム白雪 設置認可
	2月	特別養護老人ホーム白雪 開設 (定員：入所120名 ショートステイ20名 デイサービス15名)
平成19年	4月	デイサービスセンター白雪 定員30名に増員
	6月	白雪居宅介護支援センター 開設
平成22年	4月	とらのこ保育園 開設 (定員90名) 短期入所生活介護百寿 開設 (定員44名)
平成23年	5月	特別養護老人ホーム高砂 開設 (定員：入所80名 デイサービス15名) 高砂居宅介護支援センター 開設 フジ高砂クリニック 開設
平成24年	5月	地域密着型特別養護老人ホームなでしこ 開設 (定員29名) サービス付高齢者向住宅なでしこ 開設 (定員53名)
	9月	特別養護老人ホームすずらん 開設 (定員：入所150名 ショートステイ30名 デイサービス30名) ケアハウスすずらん 開設 (定員100名)
平成26年	4月	障害者短期入所事業所白雪 開設
	6月	障害者短期入所事業所百寿 開設
	8月	すずらん鍼灸治療院 開設
平成27年	4月	ケアハウスやまぼうし 開設 (定員60名) 山中湖診療所 開設
	5月	すずらん託児所 開設 (定員12名)
	8月	山中湖診療所が平野診療所として移設
平成28年	4月	すずらん託児所 定員15名に増員 社会福祉法人博友会指定通所介護事業所 開設 (定員15名) 社会福祉法人博友会指定居宅介護支援事業所 開設 菜の花こども園 開設 (定員90名)
平成29年	2月	平野診療所 医療法人社団青虎会へ移管
令和1年	4月	障害者短期入所事業所白雪 廃止 障害者短期入所事業所百寿 廃止
令和1年	6月	障害者基準該当生活介護事業所白雪 廃止
令和3年	11月	特別養護老人ホームふじあざみ 開設 (定員：入所100名 ショートステイ20名 デイサービス20名)
令和4年	8月	ふじあざみ寮 開設
令和5年	3月	デイサービス高砂 定員10名に変更 すずらん託児所 休止
	4月	高嶺の森のこども園 開設
	11月	デイサービス高砂 休止

法人事業報告

令和5年 6月 1日	監事監査 (業務) 業務執行状況について監査実施 (会計) 財産状況について監査実施
令和5年 6月 9日	理事会
報告事項	<ul style="list-style-type: none">・ 理事長専決事項の報告・ 監事監査報告・ 高嶺の森のこども園決算報告
決議事項	<ul style="list-style-type: none">・ 令和4年度事業報告並びに計算書類等の承認の件・ 社会福祉充実残高の算定の件・ 会計監査人の報酬の件・ 理事・監事の選任候補者の推薦の件・ 定時評議員会の招集の件
令和5年 6月 26日	評議員会
報告事項	<ul style="list-style-type: none">・ 理事長専決事項の報告・ 監事監査報告・ 高嶺の森のこども園決算報告
決議事項	<ul style="list-style-type: none">・ 令和4年度事業報告並びに計算書類の承認の件・ 社会福祉充実残高の算定の件・ 会計監査人の選任の件・ 理事・監事の選任の件
令和5年 6月 26日	理事会
決議事項	<ul style="list-style-type: none">・ 理事長互選の件
令和5年 11月 6日	理事会 (決議の省略)
決議事項	<ul style="list-style-type: none">・ 定款変更認可申請の件・ 評議員会を「決議の省略」で行う件
令和5年 11月 10日	評議員会 (決議の省略)
決議事項	<ul style="list-style-type: none">・ 定款変更認可申請の件
令和5年 11月 10日	監事監査 (業務) 業務執行状況について監査実施 (会計) 財産状況について監査実施

令和5年11月21日	理事会	
報告事項		<ul style="list-style-type: none"> ・理事長専決事項の報告 ・監事監査報告 ・事業所指導報告
決議事項		<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第一次補正予算の件 ・退職金制度移行の件 ・高嶺の森のこども園を設置する土地（底地）の賃借権設定登記に係る登録免許税の非課税申請の件 ・施設の長の任免の件 ・評議員会の招集の件
令和5年12月6日	評議員会	
報告事項		<ul style="list-style-type: none"> ・理事長専決事項の報告 ・監事監査報告 ・事業所指導報告
決議事項		<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第一次補正予算の件 ・退職金制度移行の件 ・高嶺の森のこども園を設置する土地（底地）の賃借権設定登記に係る登録免許税の非課税申請の件 ・施設の長の任免の件
令和6年3月11日	理事会	
報告事項		<ul style="list-style-type: none"> ・理事長専決事項の報告 ・事業所指導報告
決議事項		<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第二次補正予算の件 ・令和6年度事業計画の件 ・令和6年度当初予算の件 ・施設の長の任免の件 ・評議員会の招集の件
令和6年3月25日	評議員会	
報告事項		<ul style="list-style-type: none"> ・理事長専決事項の報告 ・事業所指導報告
決議事項		<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第二次補正予算の件 ・令和6年度事業計画の件 ・令和6年度当初予算の件 ・施設の長の任免の件

特別養護老人ホーム白雪 事業報告

1. 利用者の状況

令和6年3月末現在

●特別養護老人ホーム(入所)白雪

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
御殿場・小山	0	3	32	43	14	92	3.7	2
裾野	0	0	5	5	0	10	3.5	0
その他	1	0	3	4	0	8	3.3	0
合計	1	3	40	52	14	110	3.5	2

●短期入所生活介護(ショートステイ)白雪

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	5	2	30	14	18	32	8	109	3.0

●通所介護(デイサービス)白雪

介護度	事業対象	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	5	6	8	27	15	7	2	1	71	1.5

●居宅介護支援センター白雪

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	0	2	49	24	19	9	3	106	1.9

●短期入所生活介護(ショートステイ)百寿

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	2	2	9	2	6	7	4	32	3.0

2. 利用者・家族との連携

利用者に快適な生活をしていただくために、利用者本人はもとより、利用者家族に施設へのご理解をいただき、また、率直なご意見をいただくため、日頃より家族とのコミュニケーションを図るよう努めた。

●家族会活動状況

6月 施設周辺の草取りボランティア(感染対策のため中止)

●外出・外泊状況

感染対策のため実施なし

●面会の状況

月別件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
面会(面会室)	54	58	57	49	57	48	63	59	64	60	58	61	688	57
リモート面会	9	6	10	9	7	6	5	7	9	8	6	8	90	8
看取り者面会	4	1	9	1	1	1	2	3	6	4	0	2	34	3
計	67	65	76	59	65	55	70	69	79	72	64	71	812	68

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域との交流を図るため、従来は地域交流スペースの地域開放を積極的に行っているが、感染予防のため、地域交流スペースでの集まりを控えた。

4. 情報公開の取り組み

事業報告書、決算書、事業計画書、予算書をHPに公開するとともに、受付にて回覧に供している。『白雪新聞』を請求書送付の際、ご家族に向けて同封。

5. 苦情解決の取り組み

玄関前及びデイルーム前にご意見箱を設置。

●事業所別

令和5年度 ご意見箱件数 0件

	特養	短期	通所	百寿
口 頭	1	1	0	1
電 話	0	2	2	2
連絡帳	0	0	2	1

6. 主な年間行事

外出する機会を増やすことや、家族と一緒に楽しむ、又、地域参加型の行事計画に努めた。

月	行 事 内 容
4	お花見鑑賞会（感染対策のため中止）
6	さつき展・お茶会（感染対策のため中止）
7	七夕（各ユニット）・杉名沢区盆踊り交流（感染対策のため中止）
8	納涼祭（各ユニット）
9	敬老会（各ユニット）・御殿場ふれあい広場（感染対策のため中止）
10	秋の行事（各ユニット）
11	文化展（作品鑑賞月間） 朝日小学校交流会（感染対策のため中止）
12	15日 クリスマス会（各ユニット） 21,22日 餅つき大会（各階で開催）
1	初詣（感染対策のため中止） 新春行事（各ユニット）
2	1日～21日 開設記念行事写真撮影

※各ユニットにて日々のレクリエーションを実施

7. クラブ活動の状況

従来、クラブ活動指導員(ボランティア)による様々なクラブ活動を定期的に行っているが、感染対策のため中止した。

8. 会議開催の状況

●リーダー会議

開催時期：毎月第2月曜日

出席者：施設長、介護長、主任、事務長、ユニットリーダー、百寿、デイ、看護師、栄養課、
営繕の各リーダー

開催日	主 な 議 題
毎 回	・コロナ感染対策 ・事故報告 ・各部署連絡事項
4 月 10 日	・新年度リーダー業務(役割・預り金等) ・人事異動、職員体制 ・新年度書類提出の説明 ・面会について
5 月 8 日	・面会(面会室)説明 ・カンファレンス・ユニット会議について ・春の交通安全運動
6 月 12 日	・4 回目以降コロナワクチン接種説明(職員向け)
7 月 10 日	・節電について ・褥瘡・義歯管理について ・入居者コロナ予防接種について
8 月 14 日	・コロナ感染対策のため中止
9 月 11 日	・職員の身だしなみについて ・入居者健診について
10 月 10 日	・確定拠出年金説明会
11 月 13 日	・年末調整について ・年末年始大掃除
12 月 11 日	・通例議題
1 月 9 日	・インフルエンザ・ノロウイルス感染対策 ・職員健診 ・看護学校実習日程
2 月 13 日	・コロナ感染対策のため中止
3 月 11 日	・来年度に向けての準備 ・年度末の預かり金、教養娯楽費の締め

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：各ユニット・部署職員

主な議題：多職種参加のカンファレンス内容をユニット職員で共有し、統一したケアができるように会議を開催、ユニット業務の見直し、改善を検討。

9. 外部研修参加の状況 (外部・オンライン研修)

月 日	内 容	職 種	人数
8 月 29 日	介護報酬改定における LIFE の動向	事務長	1
9 月 20 日	スーパービジョン実践講座「人材育成・活用・定着入門」	介護職員	1
10 月 18 日	福祉・介護職員向け感染対策研修会(管理者研修)	介護長・主任	3
10 月 19 日	新時代の床ずれ防止用具の紹介	リハビリ・主任	2
10 月 25 日	安全運転管理者等講習会	安全運転管理者	1
11 月 14 日	福祉・介護施設職員向け感染症対策研修会(オンライン)	看護師・介護員	2
11 月 16 日	福祉専門職対象防火力向上研修会(御殿場市役所)	防火管理者	1
11 月 16 日	感染防止のためのリーダー育成研修会(梅名の郷)	主任	1
11 月 20 日	健康づくり研修会「認知症予防と食生活」	管理栄養士	1
11 月 30 日	社会福祉施設等職員防災研修会(オンライン)	防災委員長	1
12 月 20 日	こころの健康づくりセミナー(オンライン)	事務長	1
2 月 15 日～ 3 月 12 日	高齢者権利擁護等推進事業「身体拘束廃止フォーラム」	相談員・介護員	5

10. 研修会の状況

月 日	内 容	職 種	人数
12 月 11 日	感染防止対策施設訪問指導【座学研修】静岡県病院協会	各リーダー	25

11. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
感染対策	<p>・施設内の感染防止のための計画立案</p> <p>・施設内教育(勉強会2回開催)・加湿器の設置・管理</p> <p>・感染予防の為の環境整備とマニュアルの実施</p>	<p>毎月 定期委員会</p> <p>4月 食中毒ポスター作成 ・6月勉強会準備</p> <p>・リビング加湿器回収</p> <p>5月 食中毒ポスター掲示 ・6月勉強会準備</p> <p>・感染対策備品チェック</p> <p>・感染対策シミュレーション打合せ</p> <p>6月 勉強会「ノロウイルス感染嘔吐物処理方法」</p> <p>・マットレス天日干し書類準備</p> <p>・感染対策シミュレーション打合せ</p> <p>7月 百寿・デイ、シミュレーション実施</p> <p>・マットレス天日干し開始・状況確認</p> <p>8月 天日干し状況確認</p> <p>9月 入所・ショート、シミュレーション実施</p> <p>天日干し状況確認</p> <p>10月 シミュレーションアンケート 勉強会準備</p> <p>冬季感染予防ポスター作成・掲示</p> <p>11月 各ユニット加湿器配布 チェックリスト配布</p> <p>勉強会「冬季感染症について」</p> <p>12月 インフルエンザ・ノロウイルス職員へ予防</p> <p>注意喚起 各ユニット加湿器清掃チェック</p> <p>1月 全加湿器清掃チェック、フィルター発注入荷</p> <p>2月 加湿器清掃チェック</p> <p>本年度振り返りアンケート配布</p> <p>3月 加湿器清掃チェック・年間振り返り</p>	<p>・今年度も天日干し対応を7月～9月末まで実施。異常報告無し。</p> <p>・6月勉強会はノロウイルス感染の嘔吐物処理方法の手順を動画で流した。実際の現場での写真を載せて理解しやすくて良かった。</p> <p>・年2回の感染症発生時のシミュレーションを百寿・通所・短期・入所で各2回ずつ行った。アンケートを集計し反省・不明点を復習。</p> <p>・各ユニットリビングに1台、加湿器を設置。フィルター交換。予備購入する。</p>
事故対策 抑制禁止	<p>妨げる事故を防止する。その為の情報の共有と勉強会を開催する。</p> <p>事故の発生時には、迅速に対応し再発防止に努める。</p>	<p>毎月 定期委員会</p> <p>4月 緊急事故対策会議・タッチコール・L字バ</p> <p>一点検管理・各ユニットのヒヤリハット対策用紙回収・確認。</p> <p>5月 勉強会のテーマ・内容検討</p> <p>6月 購入書籍の選定</p> <p>7月 新規書籍購入。勉強会開催「ヒヤリハットについて・離設の対応」</p> <p>8月 書籍回覧について</p> <p>9月 書籍回覧開始</p> <p>10月 毎月の活動報告</p> <p>11月 勉強会テーマ・内容の検討</p> <p>12月 1月勉強会内容完成・予演会</p> <p>1月 勉強会「事故が起こる前に出来る事」</p> <p>2月 書籍回覧まとめ 反省アンケート配布</p> <p>3月 1年の反省</p>	<p>・今年度の勉強会は来年度に活用できるように委員会の基本を中心に作成した。</p> <p>・物品が適材適所で使われているかの確認まで至らなかった。来年度物品の管理方法を検討する。</p> <p>・ヒヤリハット用紙のヒヤリなのか、事故なのかの判断が職員によって違いがあるため、統一できるようにレクチャーして行きたい。</p>

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
広 報	白雪の話題や日々の様子をお伝えする。	毎月 定期委員会 4月 リーダー写真撮影・コメント用紙配布 5月 ユニット紹介完成・面会時にご家族用のユニット紹介を置く。リーダー&ユニット紹介掲示 6月 請求封筒に白雪新聞同封「リーダー紹介」・各ユニットコメント用紙配布 7月 新聞同封「ケアマネ・介護福祉士勉強会・七夕関連・ユニット紹介」各ユニット紹介コメント締切 8月 新聞同封「お誕生日献立・ユニット紹介」 フォトコン依頼 感染症対策のため委員会中止 9月 フォトコン応募 10月 新聞同封「小山町長表敬訪問・ユニット紹介」 11月 新聞同封「ユニットごとの BBQ・ユニット紹介」 12月 新聞同封「焼き芋・文化展・レク制作」 1月 新聞同封「新年挨拶・クリスマス会・餅つき大会」 2月 新聞用コメント依頼 3月 1年間の反省	・フォトコンテストは、イベントが少なく、応募数がのびなかった。来年は春からフォトコンに向けて動き出すようにしたい。 ・新聞は家族に郵送することで白雪での生活が伝わったと思う。
行 事	白雪、百寿をご利用されている皆様とその御家族様に、行事を通じて季節の移り変わりを感じていただき、生活に張りを持ち豊かに過ごしていただく。	毎月 定期委員会 4月 雛人形片付け 5月 人形飾付 5月 人形片付け 6月 さつき展・朝日小交流会中止 七夕・納涼祭について 7月 七夕行事反省・納涼祭(各ユニット) 8月 納涼祭バーベキュー開催(各ユニット) 9月 敬老会(各ユニット) ふれあい広場中止 10月 文化展・クリスマス会・餅つきについて 11月 文化展(作品鑑賞月間) 朝日小交流会中止 12月 クリスマス会(各ユニット)、 餅つき大会(各階にて) 1月 新春行事(各ユニット) 2月 第17回開設記念 3月 雛人形飾付	・今期もコロナ感染が落ち着かない中、行事を計画し、実施できないものは限られたが、委員を中心に各ユニットで提案から実施までを行い、感染症に注意しながら進めた。主な行事は実施できた。来期は、コロナ前の行事実施に徐々に戻していけるよう上役・職員の協力を得ながら進めたい。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
省エネ	介護報酬の改定により施設経営の状況が変化、無理なく経費を抑えられるように、施設・職員全体で経費削減に取り組んでいく。	毎月 定期委員会 4月 今年度活動について議事録配布 5月 委員顔合わせ 6～9月 省エネアンケート実施について 10月 省エネアンケート実施 11月 〃 1月 省エネアンケート実施状況について（進捗状況確認） 2月 省エネ呼び掛け表示作成・掲示実施について 3月 今年度活動のまとめと反省	・昨今の燃料費高騰による電気代値上げの影響を受けて今後の動向を注視し、エアコンや電灯等の省エネ運転・運用が適切に行える様、呼び掛けと意識向上・周知徹底を図る等、経費削減に寄与出来るような活動を職員全員で展開して行きたい。
安全衛生	職場における職員の安全と健康を確保するとともに、快適な作業環境の形成を促進する。	毎月 作業環境管理点検、給食従事者の検便、雇用時健康診断、定期委員会 4月 作業環境管理担当者の決定 5・6月 作業環境管理点検 7月 利用者健診準備・夜勤者健診準備 8月 利用者健診、コロナ感染拡大の為に中止 9月 作業環境管理点検 10月 利用者健診 11月 勉強会「睡眠とメンタルヘルス」 12月 ユニット大掃除チェック表配布 1月 職員健診準備 2月 職員健診・ストレスチェック実施 1年間の反省・アンケート実施 3月 活動報告	・作業環境管理の為に点検がしっかりできた。 ・毎月1日に下駄箱清掃を当番制で行った。 ・8月に行う予定だった利用者健診・夜勤者健診が、コロナ感染拡大の為に、中止となり、10月・12月に変更となった。
身体拘束禁止・虐待防止	・抑制をしないケアを実施し、介護サービスの質の向上を図る。 ・虐待防止を徹底し、虐待が発生しないように努める。	毎月 委員会開催 4月 運営規定・指針確認 5月 勉強会グループ分け・準備 6月 高齢者虐待アンケート準備・配布 7月 高齢者虐待アンケート集計 8月 感染拡大防止の為に中止 高齢者虐待アンケート準備 9月 勉強会「高齢者虐待・身体拘束を知ろう」 高齢者虐待アンケート配布 10月 高齢者虐待アンケート集計 11・12月 感染拡大防止の為に中止 1・2月 勉強会準備 2月 感染拡大防止の為に中止 3月 勉強会「問題行動と不適切なケアを考える」 1年間の活動振り返り	・コロナ感染拡大の影響により、放映期間が9月末～10月と遅れてしまった。 ・アンケートの集まりが悪く集計に時間がかかった。 ・感染対策の影響で勉強会の撮影が出来ず、2月の開催を3月に変更した。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
生活向上	入居者様の生活の質の向上を目指し、環境整備などを行い、「長生きしてよかったのお手伝い」の実践を目的として活動する	毎月 定期委員会 ユニット環境チェック 4月 副委員長選出 5月 入居者情報のフォーマット変更に向けて意見をまとめる 6・7月 ユニットケア勉強会内容検討 8月 コロナ感染拡大防止の為に中止 10・11月 食事について勉強会内容検討 12月 コロナ感染拡大防止の為に中止 3月 1年間のまとめ	・委員会で進めていきたいことをリーダーやユニットに発信ができなかった。 ・ユニットが抱えている課題に対しての助言や勉強会などを計画してケアの向上を目指して行きたい。
給食・嚥下	・利用者様に合った食事内容の見直し、衛生管理の指導。 ・嚥下・摂食障害への対応や予防について助言指導・啓発	毎月 定期委員会・冷蔵庫チェック・白雪レストラン(献立表)発行・誕生日献立・行事献立考案 4月 委員会開催の時間帯アンケート実施 5月 改訂版嚥下情報シートの運用開始 6月 茄子・肉団子は刻んで提供 7月 勉強会(内容検討・準備) 8月 コロナ感染拡大防止の為に中止 9月 仕切り皿・自助具スプーン・太柄グリップ確認 10月 通常活動 11月 誕生日献立より茶碗蒸し再開 12月 嗜好調査(内容検討) 1月 嗜好調査(準備) 2月 次年度計画 嗜好調査(実施集計) 3月 今年度反省 嗜好調査(結果配布)	・出席率向上のため、評価と委員会の時間分けをしたが、効果が得られず、今年度より、評価と委員会を別日考案。 ・改訂版嚥下情報シートにしてから2週間後のフォローアップがある事で評価が出来るようになった。 ・卵高騰時に豆乳茶碗蒸しにしたり、刻みに関する対応を変更したりと栄養課と協力した。
防 災	・火災等人的災害の予防と地震・風水害・雪害等の自然災害時の救助および、被害の軽減を図る。 ・生活のいろいろな場面を想定して訓練を行う。 ・防災用具等の使用方法と効果を認識する。	毎月 定期委員会 4月 新人職員に避難経路図・初期消火の対応資料配布 5月 事務室横消火栓より放水訓練 6月 雨天の為に、室内にてキャリアマット搬送訓練 7月 各部署備品(懐中電灯等)設置状況確認 8月 小型発電機試運転 9月 簡易防災用品作成(新聞紙スリッパ) 10月 非常時防火水槽からの水の取り出し訓練 11月 簡易防災用品作成(ゴミ袋ポンチョ) 小型発電機試運転 12月 コロナ感染拡大防止の為に中止 1月 総合防災訓練 2月 実体験から以外に必要な防災用品 3月 火災通報装置を使用し消防署に連絡 小型発電機試運転	・停電時の電源確保のため、非常用小型発電機を1台追加購入した。まだ不足と思われるので、もう1台追加を検討したい。 ・自主定期点検の徹底 ・LED 投光器購入の検討 ・非常食確保・管理 ・地震時家具転倒防止の検討 ・水運搬方法の検討 ・非常階段の塗装実施

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	職員の教務上必要な知識・技術の向上を図る。施設内外の発表を積極的に行い、職員のスキルアップに繋がるように勉強会や研修会を企画する。	毎月 定期委員会 4月 準備期間 5月 勉強会予定確認 6月 ノロウイルス関連・嘔吐物処理方法 7月 ヒヤリハットについて・離設の対応 8月 食事の姿勢と介助方法 9月 高齢者虐待・身体拘束を知ろう 10月 睡眠とメンタルヘルス 11月 冬季感染症について 12月 看取りケアについて 1月 事故発生から事故対策会議までの流れ 2月 問題行動と不適切なケアを考える 3月 来年度のデータ更新	・コロナ感染隔離対応で撮影が出来ない状況が続いたが、教育委員会と他の委員会と協力して合同で撮影を行う等、互いにサポートができた。今後の活動に生かせると感じた。 ・勉強会の内容によって関心度が高い内容があり、職員からの感想も多く寄せられた。 ・勉強会開催までの納期が短く、開催に苦勞する委員会もあった。
園芸・飼育	白雪・百寿の美化活動 飼育活動	・月～土 飼育小屋周辺清掃 ・毎月 定期委員会 施設周辺の花管理 4月 花壇種まき 5月 羊の毛刈り 6～9月 施設周辺の管理 10～3月 施設周辺の管理・清掃	・飼育小屋周辺の清掃・餌やり・施設周辺の花管理は、毎日行った。

白雪 事故対策・抑制禁止委員会 活動報告別表

●令和5年度 ヒヤリ・はっと集計報告

場所 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
白 樺	1	2	0	1	2	1	1	3	0	2	3	5	21
楠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
椿	0	1	1	2	4	3	4	1	3	1	2	3	25
桜	3	2	2	1	5	1	2	2	2	2	4	1	27
白 百 合	1	6	2	2	1	2	1	2	3	14	5	7	46
牡 丹	1	4	1	3	0	0	2	0	1	1	0	3	16
山 吹	0	8	2	6	4	8	1	7	4	2	7	8	57
天 城	5	4	0	3	1	3	1	1	1	0	0	1	20
愛 鷹	5	7	2	4	3	8	1	2	2	6	2	5	47
金 時	0	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	4	8
足 柄	2	0	2	2	0	0	0	0	1	1	1	2	11
富 士	6	5	2	4	3	4	1	1	1	2	1	4	34
シ ョ ー ト	2	5	4	9	0	3	3	0	6	8	2	1	43
百 寿	15	0	1	18	14	14	5	3	4	8	14	7	103
デ イ	4	4	1	2	1	5	4	2	0	2	1	1	27
ユニット外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	45	48	22	57	39	52	27	24	28	49	42	52	485

内容内訳

内容 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
転倒	11	15	14	29	16	19	10	5	12	17	18	19	185
転落	9	17	9	6	8	9	8	8	8	11	9	16	118
対人トラブル	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	5
離設・離設の危険	3	1	0	1	1	3	1	1	0	3	3	4	21
異食	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	4
暴言・暴力	4	4	2	1	1	0	0	1	0	3	3	0	19
不潔行為	3	5	2	3	2	1	0	2	1	4	4	0	27
誤嚥	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	3
誤薬	1	3	1	4	1	2	1	1	0	2	0	0	16
外傷	6	5	4	4	3	10	3	1	3	3	3	5	50
その他	3	1	1	2	0	2	1	0	0	1	0	1	12

時間帯内訳

時間帯 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
7時～13時	14	11	13	15	13	17	8	9	4	18	12	11	145
13時～19時	19	18	13	20	9	15	15	5	11	6	10	18	159
19時～0時	6	7	6	7	8	6	2	2	6	9	4	9	72
0時～7時	7	16	6	15	9	14	2	8	7	16	16	14	130
不明	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0

●令和5年度 事故集計報告

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
事故報告件数	2	1	1	2	2	2	1	5	1	1	4	2	24

特別養護老人ホーム高砂 事業報告

1. 利用者の状況

令和6年3月末現在

●特別養護老人ホーム(入所)高砂 平均在所期間 4年6ヶ月

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
沼津	0	3	18	21	19	61	3.75	14
御殿場	0	0	2	1	0	3		0
裾野	0	0	2	0	0	2		0
長泉	0	0	1	0	0	1		2
三島	0	0	0	1	0	1		0
その他	0	0	4	3	2	9		1
合計	0	3	27	26	21	77		17

2. 利用者・家族との連携

昨年度に引き続き県内のコロナ感染者数が増加したため窓越し面会を実施し、ある程度の区分を作成し実際にお会いして頂ける環境をつくってきた。令和5年11月頃より窓越し面会を廃止し施設内での短時間面会をクリニック添田院長のアドバイスを頂きながら実施してきた。看取り対象の方にはベランダから直接お会いして頂けるようにしている。昨年度に比べて面会数は増加している。

昨年度から継続して各ユニットでご家族へ利用者様の写真付きのお手紙を出すなど、近況報告に努めた。面会時にはタブレットを活用し近況を写真でお伝えできるようにしている。Instagramを開設し利用者家族にも閲覧していただいている。

面会の状況

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数
4	68	2.3	10	37	1.2
5	57	1.8	11	36	1.2
6	43	1.4	12	45	1.5
7	37	1.2	1	21	0.7
8	40	1.3	2	37	1.3
9	41	1.4	3	46	1.5
			合計	508	1.4

※月平均面会件数 42.3件

3. 苦情解決の取り組み

玄関前にご意見箱を設置 ご意見投稿件数 0件

4. 主な年間行事

本年度も昨年に引き続き近隣の公園に散歩に出かける、桜の時期に公園へ行くなどの簡易的な外出を含め、ユニット内で行事計画を実施した。多くの実習生を受け入れることで学生との交流の機会を増やすことができ、利用者様に楽しんでいただけた。共通での思い出作りとして、餅つき・運動会など施設内で完結できる行事としたが、餅つきに関してはコロナのクラスターがあり未実施で終わってしまっている。

ご家族に参加していただく新緑祭と敬老会は感染対策のため一昨年より中止している。

月	行事内容	月	行事内容
4	お花見（公園への散歩へ変更）	10	紅葉ツアー・ドライブ（感染防止のため中止） ハロウィンパーティー（各ユニット）
5	創立記念（記念弁当を配布）	11	写真展
6	1F 運動会 2F 運動会	12	クリスマス会（各ユニット）
7	花火大会・スイカ割り・フロア単位での縁日開催（各ユニット）	1	初詣、書初め、餅つき
8	流しそうめん（各ユニット） BBQ（各ユニット）	2	豆まき バレンタインパーティー
9	敬老会（各ユニット）	3	文化展（感染防止のため中止）

5. クラブ活動の状況

日頃外出の機会の少ない利用者の皆様に少しでも楽しい時間を過ごしていただきたかったが、感染症対策により、職員による活動にとどまった。

内 容	指導員数	年間回数	内 容	指導員数	年間回数
体 操	1	42	書 道	1	36
脳 ト レ	1	42	壁画制作	2	12
カラオケ		40			

6. 会議開催の状況

●リーダー会議

開催時期：毎月第2木曜日

出席者：施設長、院長、介護長、ユニットリーダー、デイ、看護師、栄養士リーダー、機能訓練指導員、クリニック、相談員、計画作成者

●カンファレンス・ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回(第1～第4水曜日)

出席者：各ユニット職員、看護師、機能訓練指導員、生活相談員、栄養士、計画作成者

主な議題：個々の利用者様の状態について多職種の見解も聞く中で、よりその人に合ったケアを目指して意見交換を行った。

7. 外部研修参加の状況

一部外部研修を実施。新たに接遇の研修会へ3名参加。3名の参加はサービス向上委員会より指名し参加をしてもらっている。添田院長からも接遇に関してアドバイスがあり、引き続き研修ソフトにて、Eラーニングによる勉強会を行った。特性に合わせ研修プランを適宜変更しながら1年間実施し、管理職が研修状況について管理できる体制を整えた。デイ・居宅の運営指導もあったがEラーニングの内容も閲覧していただき問題なく終了している。

8. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
感染衛生	労働安全法に基づき職場における職員の安全と健康を保持し、快適な作業環境の形成を促進する。施設内感染予防対策の計画、職員研修等を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防の啓発活動や感染予防の実践活動を行った。 ・職員の健康診断実施 ・利用者の健康診断の実施 ・職員研修については教育ソフトを活用して実施した。外部研修にも参加した。コロナクラスター時には系列施設職員が来所し実際のガウンテクニックを一緒にやる事でガウンテクニックについて周知することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症に対する知識を職員へ周知徹底していく。 ・腰痛予防やメンタルヘルス対応も行っていく。 ・1月に感染症が発生しているためその際の内容をまとめて介護職員ミーティングで実際に行ってもらっている。計画的にガウンテクニックの振り返りを実施していくことが望ましい。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
広報・PC	施設の活動内容をご家族、地域の方々に広く周知する。 職員のパソコン技術向上を図る。	・毎月の高砂新聞の発行	・新聞の定期的な発行ができた。今後も内容を充実させ発信していく。 ・PC技術向上の為勉強会開催。 ・事務所を通じて時期に併せてご家族様への新聞の配布を行うことができた。
給食	栄養課業務の改善及び給食の内容充実を図る。	・給食だよりを毎月発行 ・行事メニューの策定 ・実施献立の反省 ・嗜好調査	・給食だよりの発行は定期的にてできた。 ・実施献立の反省を食事提供に反映できるようにする。
抑制・事故対策	安全でその人らしい生活を支援できるよう介護体制を確立する。事故防止の為危険予知や危険を回避する能力を身につける。身体拘束について理解を深め見えない拘束を廃止。	・ヒヤリはっとの集計、事故対策会議での対策検討、事故防止の呼びかけ。 ・身体拘束に対して職員への意識付け。	・ヒヤリハットについては十分理解されているが、事故防止の対策とスピーチロックについても積極的に今後も取り組んでいく。 1月に勉強会を実施したが、その後行えていない。次年度へ持ち越してしまっている為、早急に実施していきたい。
行事	行事を通して、利用者様に季節を感じて頂き生活への張り合いや変化を楽しむ機会を設ける。 地域行事の参加については、当面行わない。	4月花見→公園散歩へ変更 5月開設記念・新緑祭(中止) 6月運動会(施設内実施) 7月七夕祭り(中止) 8月花火大会(各ユニット) バーベキュー(1階のみ) 9月敬老会 →写真撮影とお弁当へ変更 10月紅葉ツアー(中止) 12月クリスマス会(各ユニット) 1月初詣・書初餅つき (コロナ発生の為中止) 2月豆まき バレンタインレク 3月文化祭(中止)	・集合しての行事が困難なため、ユニットごとの行事を強化し、大きなイベントをやる際には実行委員を募って実施していく形をとっていく。 ・計画内容を事前に周知し、職員の協力体制を充実させる。
サービス向上	利用者様に対するサービスの向上とその他ユニット内での困りごとの解決	・委員会内で接遇のアンケート及び接遇の研修会に参加次年度も参加を希望している。 ・業務改善の内容も多くなっている。	接遇に関しては勉強会の実施までたどり着くことが出来ず、次年度へ持ち越しとなってしまった。 接遇に関してのアンケート調査を Google フォームで行った。今後の勉強会で活かしていきたい。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
防 災	火災等の人的災害の予防、地震等の自然災害時の救助及び被害の軽減を図る。	毎月、さまざまな火災状況を想定し、消火活動や通報訓練、誘導訓練を行った。 BCPの作成。 夜間防災避難マップの作製。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様も参加してもらったので、今後は実際に近い形で訓練ができるようにしていく。 ・各ユニット会議などで夜間を想定したグループワークを実施した。出席者も多く多様な意見が活発にでた。 ・火災だけでなく様々な災害を想定して行っていく。 ・テントのある場所を知らない職員が多かった。 ・反省を Google フォームで実施した。レスポンスも早く回収もスムーズにできるのでこのまま活用していきたい。
教 育	職員の業務上必要な知識、技術の向上を図ると共に、施設内外の発表も積極的にいき、職員のスキルアップに繋がるよう、勉強会、研修会等を企画する。	研修は研修ソフトで実施。 スタッフ全員にテストを毎月行った。 実習生や新人に対する教育マニュアルの策定を開始。	<ul style="list-style-type: none"> ・研修ソフトの導入により研修率は飛躍的に向上した。 ・共通で学んでいることについてはテストを実施し達成度を確認してきているが、未提出者へのアプローチができていない。 ・新人研修用のマニュアルの整備と実習生用のマニュアルを作成することができた。実習に来た生徒がわかりやすくするために今後改善が必要。
喀 痰 ・ 看 取 り	胃ろう・吸引の必要な利用者様の状態把握をする。 職員への知識技術の評価・指導を行う。 看取り利用者の確認と状態確認。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、利用者様のカンファレンスを行った。 ・職員に対し評価・技術指導を行った。 ・添田 Dr.のもと、10名看取りを実施してきた。 ・医師の協力体制があるため、安心して看取りができるようにアプローチをしていく。 ・看取り加算取得には至っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師がついて指導している。今後もカンファレンスを行い、利用者様の状態を把握した上で実施していく。 ・実務者研修修了者が10名いたので研修期間が長くなっている。看取りが増えたため胃ろうの利用者が減ってきており、定期的に研修会を開いていく事が望ましい。 ・看取りでは家族からも最後まで高砂で生活できたことに感謝していただける場面も増えてきた。 ・デスカンファレンスも毎回実施することが出来ている。このまま継続して今後の看取りに繋げて行くことが望ましい。 ・看取り加算取得に向けて動いていく。

フジ高砂クリニック 事業報告

	診療報酬金額 (円)	月平均報酬金額 (円)	合計外来患者数 (人)
令和3年度	61,793,139	5,149,428	8,437
令和4年度	63,343,428	5,278,619	8,616
令和5年度	65,665,918	5,472,160	8,341

令和5年度の来院患者数は8,341人と前年度より減少しているが報酬金額としては微増。要因として1月に添田院長の感染症感染に伴う病院の一時休止したことが挙げられる。クリニックとしては黒字までもう少し工夫が必要だが、高砂・やまぼうしの受診・看取り対応・予防接種など2施設と合同で動くことができている。新規の特養・ケアハウスの利用者様についての相談にも添田院長にアドバイスを頂くケースが非常に多い。

リハビリ主任を中心に、訪問リハビリの患者様にはケアマネとの連携を密にしていくことを実施している。継続して地域とのかかわりを持ち今後も取り組んでいき次年度へ繋げていきたい。

特別養護老人ホーム・高齢者住宅なでしこ 事業報告

1. 利用者の状況

令和6年3月末現在

●特別養護老人ホーム

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
富士河口湖町	0	0	11	13	5	29	3.8	40

●高齢者住宅

介護度	自立	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計
富士河口湖町	4	0	1	2	4	2	2	0	15
富士吉田市	0	0	0	2	4	0	0	0	6
都留市	0	1	0	1	2	0	0	0	4
西桂町	0	0	1	1	0	0	0	0	2
東京都	0	0	0	1	1	0	0	0	2
山中湖村	0	0	0	1	0	0	0	0	1
大月市	0	0	0	1	0	0	0	0	1
埼玉県	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計	4	1	2	9	11	2	3	0	32

2. 利用者・家族との連携

面会の状況 ●特別養護老人ホーム

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数
4	39	1.30	8	69	2.23	12	25	0.81
5	50	1.61	9	36	1.20	1	22	0.71
6	35	1.17	10	35	1.13	2	32	1.10
7	34	1.10	11	32	1.07	3	40	1.29
						合計	449	1.23

面会の状況 ●高齢者住宅

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数
4	18	0.60	8	26	0.84	12	45	1.45
5	12	0.39	9	29	0.97	1	35	1.13
6	20	0.67	10	32	1.03	2	30	1.03
7	35	1.13	11	34	1.13	3	39	1.26
						合計	355	0.97

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域交流スペース利用状況

月	内 容
4	日々の余暇活動：カラオケ
5	日々の余暇活動：カラオケ
6	日々の余暇活動：カラオケ
7	日々の余暇活動：カラオケ
8	日々の余暇活動：カラオケ
9	日々の余暇活動：カラオケ
10	日々の余暇活動
11	勉強会/感染委員
12	餅つき
1	なでしこ神社参拝、日々の余暇活動：カラオケ
2	日々の余暇活動：カラオケ 山梨県老施協研究発表会予演会
3	春のお彼岸 ぼた餅作り

※新型コロナウイルス感染対策のため、入居者様・地域の方が集まっての使用は開催せず。
職員が使用する際は換気・距離を取り、短時間にて使用する。

4. 情報公開の取り組み

受付窓口で事業報告、決算書、事業計画、予算書が閲覧できるようにファイルを設置
施設のマニュアル・指針も閲覧できるようにファイルを設置

5. 苦情解決の取り組み

玄関前にご意見箱を設置 令和5年度 ご意見箱件数 なし
苦情相談窓口受付 令和5年度 苦情件数 なし

6. 主な年間行事

月	行事内容
4	各ユニットで近隣公園の桜見学
5	18日/柏餅作り
7	18日/フルート演奏会（住宅のみ）
8	8日/なでしこ夏祭り
9	13日/敬老祝い 秋のお彼岸おはぎ作り
10	8日/秋の味覚を楽しむ会 29日/ハロウィン交流会(とらのこ保育園との交流会)
11	文化祭作品展示（住）：2F（特）：1F廊下
12	26日/餅つき大会 25日/クリスマス会 28日/正月飾り
1	14日/小正月行事・餅ばら作り
2	3日/なでしこ豆まき
3	ひな人形飾り 22日/ぼたもち作り
その他	毎週火曜日：ペン習字教室 ※ペン習字教室は実施。そのほかクラブ活動はコロナ感染対策のため中止

7. 会議開催の状況

●なでしこ管理者会議

開催時期：毎月第1火曜日

出席者：施設長、リーダー、管理栄養士、事務、看護師、生活相談員、ヘルパー責任者

議事内容：各部署より報告、施設内連絡事項伝達、処遇・設備等相談

●全体会議

開催時期：2ヶ月に1回開催（書面開催）

出席者：全職員

議事内容：各ユニット、各委員会、各部署より報告、施設内連絡事項伝達

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：各ユニット職員、生活相談員、看護師、栄養士、介護支援専門員

議事内容：ケースカンファレンス、モニタリング、業務見直し、ユニット行事計画

●委員会

開催時期：各委員会月1回

出席者：各委員会職員

議事内容：各委員会の年間計画、目標に沿って話し合い

●栄養管理会議

開催時期：毎月第1火曜日

出席者：施設長、管理栄養士、看護師、調理師、ユニットリーダー

議事内容：栄養ケア・マネジメント、食事提供についての諸注意

● ナース・リーダー会議

開催時期：毎月第1火曜日

出席者：施設長、看護師、ユニットリーダー

議事内容：入居者の健康管理について情報の共有、看取り対象者の意向確認

● リーダー会議

開催時期：毎月第1火曜日

出席者：施設長、生活相談員、ユニットリーダー、厨房リーダー

主な議題：ユニットからの相談、職員の指導、入居者の接遇、業務改善について

● 運営推進会議

出席者：富士河口湖町介護保険係長、地域包括センター長、七軒町自治会、民生委員、福祉委員、ご家族、第三者委員、施設長、生活相談員

開催日	内 容
4月	年間計画、活動報告、運営推進会議ってなんだろう？/施設紹介
6月	活動報告、高齢者に多い疾患について（福田先生より）
8月	（書面開催）活動報告
10月	（書面開催）活動報告
12月	（書面開催）活動報告
開催日	内 容
2月	活動報告、運営推進会議ってなんだろう？

今年度は新型コロナウイルス感染対策のため、主に書面にて開催。

6月・2月は富士河口湖クリニック待合室を借り、出席者の体調を確認しながら短時間で開催。

8. 外部研修参加の状況

月 日	内 容	職 種	人数
6月28日～ 11月2日	認知症介護実践研修（実務者研修）	介護職員	1
9月6日～	認知症介護実践リーダー研修	介護職員	2
9月8日	山梨県感染症知識普及事業 業種別感染症対策研修について1日目	看護師	2
11月7日	山梨県感染症知識普及事業 業種別感染症対策研修について1日目	看護師	2
2月22日	高齢者福祉施設における 看取りケア推進研修会	看護師	1
3月25日	第14回山梨県老協研究総会 事例発表会	生活相談員 介護職員	1 2
3月5日	テクノロジーを活用したモデル事業に係る 施設見学及び成果報告会	介護職員	2
3月5日	介護現場における生産性向上推進フォーラム	施設長	1
3月6日	やまなし地域福祉フォーラム	生活相談員	1
3月13日	テクノロジーを活用したモデル事業に係る 施設見学及び成果報告会	介護職員	2

9. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題																				
感染対策	<p>職場への教育・指導を通して感染予防の意識を高め、感染予防、対策が出来る。</p> <p>感染症発生時はまん延防止策を講じることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染情報発信 ・感染予防対策指導 ・勉強会、実施訓練開催 (食中毒 ガウンテクニック 嘔吐物処理対応 感染症発生時の振り返り)) ・BCP 作成、修正、 ・スタンダードプリコーション確認 ・感染物品点検、交換 ・トピックス配布、ラウンド実施 ・モップ交換 ・空気清浄機フィルター交換 ・なでしこ内ラウンド ・Airdog 清掃 	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員への周知が図れていない部分があった。 ・基本的な感染対策が不十分になっていた。 ・日ごろから感染意識を高めるよう発信を継続し、感染症予防対策と初動の徹底を図る必要がある。 																				
事故対策	<p>介護事故を防止し、適切な質の高い安心・安全なサービスを提供する体制を確立する。</p>	<p>ヒヤリ・はっとの集計と対策の検討</p> <table border="0"> <tr> <td>4月 248件</td> <td>10月 404件</td> </tr> <tr> <td>5月 328件</td> <td>11月 356件</td> </tr> <tr> <td>6月 428件</td> <td>12月 358件</td> </tr> <tr> <td>7月 331件</td> <td>01月 192件</td> </tr> <tr> <td>8月 354件</td> <td>02月 359件</td> </tr> <tr> <td>9月 424件</td> <td>03月 452件</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">総数 4261件</td> </tr> </table> <p>事故報告件数 35件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守りロボット対象者評価、検討 	4月 248件	10月 404件	5月 328件	11月 356件	6月 428件	12月 358件	7月 331件	01月 192件	8月 354件	02月 359件	9月 424件	03月 452件	総数 4261件		<ul style="list-style-type: none"> ・事故報告書の提出が遅れることがあった。対象の職員に声掛けし指導した。 ・2ヶ月に1回各ユニットで誤嚥時の対応をシュミレーションしているができない月があったので必ず行っていきたい。 						
4月 248件	10月 404件																						
5月 328件	11月 356件																						
6月 428件	12月 358件																						
7月 331件	01月 192件																						
8月 354件	02月 359件																						
9月 424件	03月 452件																						
総数 4261件																							
防災・設備	<p>突然来る地震・災害などにスムーズに対応できるように訓練を行い、日頃から知識を備え準備しておく。</p> <p>BCPの作成</p>	<table border="0"> <tr> <td>4月 消防設備点検・自主点検</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5月 伝達訓練</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6月 すだれ設置</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7月 自主点検</td> <td>8月 草刈</td> </tr> <tr> <td>9月 防災訓練</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10月 消防設備点検・自主点検</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12月 夜間呼集訓練</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1月 自主点検</td> <td>2月 伝達訓練</td> </tr> <tr> <td>3月 1年の振り返り BCP完成</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">毎月 BCP作成についての話し合い</td> </tr> </table>	4月 消防設備点検・自主点検		5月 伝達訓練		6月 すだれ設置		7月 自主点検	8月 草刈	9月 防災訓練		10月 消防設備点検・自主点検		12月 夜間呼集訓練		1月 自主点検	2月 伝達訓練	3月 1年の振り返り BCP完成		毎月 BCP作成についての話し合い		<ul style="list-style-type: none"> ・Chatworkを使用した伝達訓練を新たに行い、迅速な伝達に効果を感じている。電話と併用していきたい。 ・BCPが形になったので、毎年度見直し、更新、訓練をしていく。 ・防災訓練を細分化し部署ごと小規模で行い、回数を増やしていく。
4月 消防設備点検・自主点検																							
5月 伝達訓練																							
6月 すだれ設置																							
7月 自主点検	8月 草刈																						
9月 防災訓練																							
10月 消防設備点検・自主点検																							
12月 夜間呼集訓練																							
1月 自主点検	2月 伝達訓練																						
3月 1年の振り返り BCP完成																							
毎月 BCP作成についての話し合い																							
虐待防止 権利擁護	<p>入居者様の尊厳を守り、自立した生活が送れるように各専門職の知識、技術を高め質の良いケアを目指す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止への取組み 虐待チェックノートの読合せ ・権利擁護、身体拘束防止への取組み スピーチロックをはじめ接遇についての検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度もスピーチロックの部分でグレーゾーンの接遇に対し、自覚していない職員が多かった勉強会、ユニット会議で指導を続ける必要がある。 																				

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
嚥下・摂食	食事を口から美味しく安全に食べて頂く為に、口腔内の状態・食事形態・咀嚼・嚥下機能までの動作を確認し皆で検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科医、歯科衛生士への相談者の情報共有 ・毎月の回診内容及び経過報告 ・毎食後の口腔ケア実施 ・口腔ケア用品の消毒の推進、歯ブラシの交換の実施及び声掛け ・口腔内の状態と嚥下機能について意識づけと啓発 ・嚥下体操の実施及び声掛け ・食事形態の確認 ・食事に関する勉強会の計画準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・嚥下体操の実施を促し、具体的な方法を話合えた。 ・口腔ケア用品の消毒の出来ていないユニットに対して表を作成し実施できた。 ・毎月の回診で、口腔内の問題点や口腔ケアの方法を話し合えた。 ・今後はとろみの強さを統一できるように決まりを作成していきたい。
看取り	ここで最期を迎えたいと言う希望に応え、本人・家族の思いを尊重したケアを行う為、看取り介護とは何か基本から確認していく。	<ul style="list-style-type: none"> ・適宜体調不良者の報告 ・援助方法についての確認 ・忍びのカンファレンス実施 ・看取り期の介護についての勉強会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要時に実施出来てない事もあり活動内容の見直しが必要 ・マニュアルを見直しICから看取りまでがスムーズに行えるようにしていく。

特別養護老人ホーム・ケアハウスすずらん 事業報告

1. 利用者の状況

令和6年3月末現在

●特別養護老人ホーム(入所)すずらん

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
御殿場市	2	6	27	30	17	82		1
小山町	0	1	15	4	6	26		1
裾野市	0	0	1	0	1	2		0
その他	0	1	4	3	9	17		1
合計	2	8	47	37	33	127	3.75	3

●短期入所生活介護(ショートステイ)すずらん

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	0	2	12	18	11	7	2	52	2.4

●通所介護(デイサービス)すずらん

介護度	事業対象	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	2	2	7	17	23	11	4	0	66	1.7

●ケアハウスすずらん(特定入所)

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
御殿場市	8	5	13	18	2	1	1	48	
小山町	3	1	2	4	0	1	0	11	
裾野市	2	0	1	2	1	0	0	6	
その他	0	1	5	3	2	1	0	12	
合計	13	7	21	27	5	3	1	77	

●ケアハウスすずらん(一般入所)

入所者数	
御殿場市	11
小山町	2
その他	5
合計	18

2. 利用者・家族との連携

感染対策に留意しながら、事前予約制での直接面会を再開した。日・祝日以外は予約を受け付け、毎日4～5件の面会が行われた。面会が原因の感染は発生しなかった。

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

昨年度に引き続き、今年度も感染予防のため地域交流センターの開放と温泉の利用を中止した。すずらん全体でのイベントは自粛したが、事業所毎で実施する小規模なイベントについては少しずつ再開することができた。

4. 情報公開の取り組み

玄関入り口付近の棚に、重要事項説明書、事業報告書、決算書、事業計画書、予算書のファイルを設置し、利用者・入居者様、ご家族様、来館者が常時閲覧できるようにしている。

5. 苦情解決の取り組み

苦情受付担当者、生活相談員、その他の関係職員と連携を取り、苦情受付・対応・記録・解決を迅速に行えるようにした。今年度はご家族様から2件の苦情、ご利用者様から2件のご意見を受け付け、対応は完結している。また玄関入り口付近にご意見箱を設置し、利用者様およびそのご家族様から、施設の運営に関わるご意見をいただけるよう努めた。

6. 主な年間行事

今年度は、施設内及び施設敷地内で入居者様、ご利用者様に季節を感じて頂ける行事を行った。感染対策も踏まえて行事を絞って行った。

月	行事内容
5	5月人形飾り・こいのぼり
7	七夕イベント
12	クリスマスイベント
1	餅つき大会
3	託児所お別れ会・雛祭り

7. クラブ活動の状況

今年度も、感染予防のためクラブ活動を中止とした。

8. 会議開催の状況

●リーダー会議

開催時期：毎月第2月曜日

出席者：施設長、介護主任、各リーダー

開催日	主 な 議 題
4月10日	・新年度の体制について ・感染対策について
5月8日	・防災訓練について ・ユニット目標の発表について
6月12日	・職員配置について ・節電活動について
7月11日	・経費削減に関して ・ミャンマー職員タクシー送迎の廃止に関して
8月14日	・経費削減に関して ・夏場の節電活動について
9月19日	・経費削減に関して ・送迎車両の削減に関して
10月10日	・下期配置換えについて ・退職金説明会実施について
11月13日	・年末調整について ・感染対策について
12月11日	・定例見学会参加について ・新規特定技能ミャンマー職員について
1月15日	・勤続表彰について ・能登半島地震 義援金のお願い
2月13日	・教養娯楽費の用途について ・ゆずり葉緊急時携帯の運用
3月11日	・来期配置リーダー登用について ・預り金、教養娯楽費の締めについて

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：施設長、介護主任、各ユニット職員、看護師、機能訓練指導員、生活相談員、施設ケアマネジャー、管理栄養士、歯科衛生士

主な議題：利用者の介護支援、生活の質の向上などを目的に、他職種の意見を参考にしながら、更なるケアの充実に向けて会議を開催した。

9. 外部研修参加の状況

月 日	内 容	職 種	人数
6月20日	甲種防火管理責任者 研修	施設長	1
8月2日	安全対策体制加算対応研修	施設長	1
8月23日	介護施設義務化研修	施設長	1

10. 委員会事業報告

毎月1回又は2回、各委員会メンバーにより委員会開催。各事業サービス代表者により委員会開催。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
業務改善教育	5S・3M 活動を通して自分たちの身近な業務の効率を上げ、他ユニットに共有することで業務改善となることを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・5S・3M 活動の周知と実行 ・無理・無駄・ムラな業務の認識を促す。 ・改善案を考える ・2月にユニット発表 	感染対策を継続しながら、資料配布やアンケート形式など工夫し、勉強会開催に努めた。
行事計画	ご利用者に楽しんで頂くための行事を行っていく。	五月人形・こいのぼり・七夕イベント・敬老会・すずらん 10 周年イベント・文化展・クリスマス・餅つき大会・雛祭り	すずらん全体でのイベントは自粛したが、事業所毎で実施する小規模なイベントは少しずつ再開することができた。
業務改善	全職員が業務改善に取り組みサービスの向上、能率の良い業務の実現を目指す。	各ユニット及び部署内で業務の見直し改善。	チャットワークや配布資料を通じて、すずらん内の情報共有に努めた。
リスクマネジメント	介護事故のリスクを把握し、日々の業務で対策・実践をし、大きな事故を未然に防ぐ。	<ul style="list-style-type: none"> ・日々のヒヤリハットの作成、入力 ・事故が起きた時の事故対策会議の開催 ・会議後の対策に対する経過報告 ・事故対策会議の回覧による施設全体での把握 ・虐待に関する疑いがある場合の聞き取り ・事故・ヒヤリの件数把握 	事故発生時には必ず対策会議を開催し、原因追及と対策を講じるように努めた。ご家族様への詳しい状況説明し、大きな苦情につながる事故は無かった。
安全衛生	労働安全法に基づき、職場における職員の安全と健康を保持し快適な作業環境の形成を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生管理点検表による定期点検 ・健康診断の実施 ・メンタルヘルス 	・毎月の安全衛生管理点検を行った。
感染対策	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内感染症予防の計画・立案 ・教育、研修必要な措置の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的感染対策 5S 活動の実施 ・勉強会の実施 ・施設内感染症予防の環境整備 	・感染症発生時には率先して対策を講じた。今年度は大きなクラスター発生には至らなかった。
防災	火災等の人的災害予防と地震等や自然災害時の救助及び被害を最小限におさえる。	ケアハウスと特養棟の地震や火災を想定した防災訓練を年 2 回実施	<ul style="list-style-type: none"> ・防災用具等を使用しての避難訓練を実施した ・夜間の災害を想定した防災訓練が可能かどうか。
嚥下瘡給	多職種が連携し介護現場を中心とした嚥下・褥瘡委員会活動を行っていく。利用者様の褥瘡・誤嚥の予防に繋がる。	<ul style="list-style-type: none"> ・誤嚥・褥瘡リスク者のピックアップとリストアップ ・褥瘡防止に繋がる支援の確立(褥瘡早期発見シートの活用) ・嚥下機能の維持と誤嚥防止に繋がる援助褥瘡予防マットの管理 	・予防に繋がる環境づくりに努めた。介護現場の日常業務として取り組める具体的な嚥下体操等の取り組みが、ユニット毎に差があるため統一できるようにしたい。

すずらん 事故対策・抑制禁止委員会 活動報告別表

●令和5年度 ヒヤリ・はっと集計報告

場所 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
特 養	43	70	36	42	25	33	37	18	38	27	40	31	440
ケアハウス	24	19	30	36	27	21	27	34	24	25	20	23	310
ショート	5	10	6	0	8	5	6	4	11	4	1	2	62
デイ	7	3	4	6	5	10	8	4	5	5	4	2	63
ユニット外	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	4
合 計	79	102	77	85	67	69	78	60	78	61	65	58	879

内容内訳

内容 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
転 倒	31	42	36	27	24	20	31	29	28	24	19	23	334
転 落	11	9	9	13	9	17	12	6	13	18	11	10	138
利用者間トラブル	5	2	1	0	0	1	2	1	1	1	3	4	21
離 設	6	9	8	7	0	3	9	1	3	6	6	3	61
異 食	2	3	1	1	1	0	1	1	1	2	0	0	13
暴言・暴力	0	4	1	3	2	3	1	3	6	2	7	1	33
不潔行為	1	4	2	4	3	0	4	0	4	0	3	4	29
誤 嚥	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	1	5
誤 薬	0	1	2	2	2	0	2	1	2	0	0	0	12
外 傷	4	8	4	8	8	9	4	5	9	2	3	5	69
熱 傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	19	20	13	20	16	15	12	12	11	6	13	7	164

時間帯内訳

時間帯 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
7時～13時	35	29	35	34	14	25	25	26	24	18	18	20	303
13時～19時	17	45	23	25	22	19	26	19	30	29	26	22	303
19時～0時	12	10	5	11	13	10	16	2	5	6	13	4	107
0時～7時	13	18	13	15	16	13	9	12	15	8	8	11	151
不 明	2	0	1	0	2	2	1	3	3	0	0	1	15

●令和5年度 事故報告件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
報告件数	4	5	4	3	2	3	9	4	6	2	1	0	43

すずらん鍼灸治療院 事業報告

施術人数/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
すずらん特養	60	60	53	59	75	54	60	56	47	50	60	65	699
すずらん ケアハウス	24	29	27	28	21	23	28	22	25	30	28	31	316
ゆずり葉の森	11	16	12	7	22	13	16	15	10	10	10	15	157
菜の花の丘	81	99	103	108	68	105	90	94	89	85	82	87	1,091
白雪特養	39	36	41	38	38	36	36	45	55	35	35	56	490
ケアハウス やまぼうし	19	19	15	5	0	9	4	21	4	0	3	8	107
白雪特養									11	14	15	12	52
職員	2	3	4	1	6	4	1	3	2	5	4	3	38
一般	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	3	2	8
合計	236	262	255	246	230	245	235	256	244	230	240	279	2,958

ケアハウスやまぼうし 事業報告

1. 利用者の状況

令和6年3月末現在

介護度	自立	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均 介護度
沼津市	4	6	10	4	5	1	0	0	30	
裾野市	1	1	2	2	1	0	0	0	7	
三島市	0	0	0	3	0	0	0	0	3	
長泉町	0	1	0	1	1	1	0	0	4	
御殿場市	0	1	0	2	0	0	0	0	3	
その他	1	4	1	5	1	0	0	0	12	
合計	6	13	13	17	8	2	0	0	59	0.83

2. 利用者・家族との連携

面会の状況（オンライン・窓越し含む）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	月平均
延べ件数	10	18	9	21	15	12	27	11	33	31	14	21	18.5

3. 主な年間行事

利用者の皆様に楽しんでいただけるように様々な行事を計画し実施した。

月	行事内容	月	行事内容
4	開設記念特別メニュー、お花見	10	豚汁会
5	五月人形飾り、端午の節句メニュー	11	紅葉鑑賞
6	焼きそば会	12	クリスマス会
7	七夕飾り・流しそうめん	1	お正月メニュー・餅つき
8	おやつレク・花火会	2	節分 豆まき
9	敬老会・祝い弁当	3	ひな祭り特別メニュー

4. クラブ活動の状況

クラブ活動を定期的に行い、利用者の皆様の気分転換を図った。

※感染対策の為外部ボランティア等は中止

内容	指導員数	年間回数	内容	指導員数	年間回数
カラオケ	1	80	映画鑑賞	1	2
体操教室	1	24	移動図書館	2	12
ドライブレク	2	6	作品作り	1	2

5. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域交流スペース利用状況

※感染対策のため外部利用制限

月	内容	月	内容
4	カラオケ 体操教室	10	カラオケ 体操教室
5	カラオケ 体操教室	11	カラオケ 体操教室
6	カラオケ 体操教室	12	カラオケ 体操教室
7	カラオケ 体操教室	1	カラオケ 体操教室 餅つき
8	カラオケ 体操教室	2	カラオケ 体操教室 まめまき
9	カラオケ 体操教室	3	カラオケ 体操教室

6. 情報公開の取り組み

入口玄関に重要事項説明書の掲示を行い、利用者様、ご家族様が自由に閲覧出来るようにしている。

7. 苦情解決の取り組み

玄関前にご意見箱を設置 令和5年度 苦情受付件数 4件

8. 会議開催の状況

●リーダー会議・部署会議

開催時期：毎月第2月曜日

出席者：施設長、介護支援専門員、生活相談員、各部署リーダー、看護職員

主な議題：各ユニットからの報告、職員の指導、勤務について等検討議案の決定

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：各ユニット職員、生活相談員、介護支援専門員

議事内容：業務見直し、ユニット行事計画

●サービス担当者会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：介護支援専門員、生活相談員、看護職員、ユニット職員、栄養士、施設長

主な議題：利用者様の情報共有、ケアプランに関する内容

●各種委員会

開催時期：各委員会月1回

出席者：各委員会職員

議事内容：各委員会の年間計画、予定についての話し合い

●待機者管理・判定会議

開催時期：毎月第2月曜日＋随時開催

出席者：施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護職員、栄養士

議事内容：待機者状況報告及び入居申込者の入居可否決定

9. 外部研修参加の状況

- ・感染・衛生委員会⇒福祉介護感染症対策・ケア実践研修(対面研修)
- ・防災委員会⇒BCPに関する研修(オンライン研修)

10. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
感染・衛生対策	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の業務上必要な知識・技術の向上を図る。 ・施設内感染予防の計画・立案 	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回 委員会開催、施設内清掃チェック ・週1回冷蔵庫チェック ・インフルエンザ、ノロウイルス、新型コロナウイルス感染症勉強会 ・感染症対策に関するBCP策定 ・施設内環境整備 ・入居者、職員の健診・予防接種管理 ・感染症対策備品の管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ長期化により危機意識の低下リスクが懸念される。また利用者様にコロナ発生が未だに1件もない為いざ発生した場合の経験不足に不安。 ・座学、実技ともに研修を充実させ、しっかりと備えたい。
リスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 将来起こり得る危険を想定して、起きたときに損害を最小限に留めるために対応する(危機管理) ・事故発生後の集計をもとに施設全体で分析、対策、評価を行い、再発防止に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回委員会開催(第3水曜) ・ヒヤリハット・アクシデントの集計 ・緊急マニュアルの見直し ・事故発生時に事故対策会議開催 県や保険者への報告 ・危険予知トレーニングの実施 ・施設内危険箇所の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年に引き続き、転倒事故の多かった。 ・利用者同士の人間関係に起因するトラブルが多かった。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
業務改善 ・ 教育	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の業務上必要な知識・技術向上のため、勉強会を行う。 ・職員のスキルアップを図る。 ・利用者様の日常の様子を新聞にして伝える。 	月 1 回委員会 勉強会開催 4 月 顔合わせ・研修計画検討 5 月 プライバシー保護・接遇 6 月 感染症・食中毒 7 月 倫理及び法令遵守 8 月 認知症ケア 9 月 身体拘束 10 月 冬季感染症・新型コロナウイルス 11 月 介護予防 12 月 緊急時対応 1 月 事故発生・再発防止 2 月 非常時対応 (BCP) 3 月 セルフケア	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスのため外部研修への参加ができなかった ・研修ツールの導入により、勉強会準備の為の職員負担が軽減した一方で、一部実技を伴う研修を望む声が出ている。
防 災	「施設職員及び利用者様に対して防災意識を高め、防災訓練を実施し、生命の安全と施設の保全に努める」を目的として防災活動等に取り組む。	月 1 回委員会開催 4 月 顔合わせ・前年度活動内容の確認 5 月 緊急時参集訓練 6 月 機械室の点検、清掃 7 月 防災備品点検 8 月 非常階段の点検、清掃 9 月 避難誘導訓練 (机上) 10 月 通報訓練 11 月 緊急参集訓練 12 月 防災備品の確認・発電機点検 1 月 避難誘導訓練 (机上) 2 月 消火訓練 3 月 活動報告まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・一部訓練で利用者様の協力を得ることができた。 ・勤務の関係上、委員会への参加率が芳しくなかった。
行事・給食	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な行事やレクリエーションを皆様の協力を得て行い、利用者様に季節感や喜楽を感じて頂く。 ・より良く美味しい食事を提供出来るように利用者様からの意見を取り入れていく。 	月 1 回委員会開催 (第 1 木曜) 毎月のレク行事予定表検討、作成 4 月 開設記念特別メニュー、お花見 5 月 五月人形飾り、お弁当レク 6 月 七夕準備 7 月 七夕飾り 8 月 おやつ作成レク 9 月 敬老会 10 月 おやつレク、お弁当レク 11 月 豚汁会 12 月 クリスマス会 1 月 餅つき 2 月 節分 (豆まき) 3 月 ひな祭り	<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーションのマンネリ化 ・外部ボランティアの受け入れを検討中に、感染拡大のサイクルに入ってしまい、実現できていない。

社会福祉法人博友会指定地域密着型通所介護事業所（山中湖デイ）・

社会福祉法人博友会指定居宅介護支援事業所（山中湖居宅） 事業報告

1. 利用者の状況

令和6年3月末現在

●地域密着型通所介護・介護予防通所介護・総合事業通所型サービス（山中湖デイ）

介護度	事業対象	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
平野地区	0	0	0	5	5	3	0	0	13	
山中地区	0	0	0	2	2	3	0	1	8	
長池地区	0	0	0	2	0	0	0	0	2	
合計	0	0	0	9	7	6	0	1	23	1.8

●居宅介護支援（山中湖居宅）

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	14	14	5	1	1	35	1.8

2. 利用者・家族との連携

日頃から送迎時等で家族との会話を積極的に行い、家族の意見を聴いたり、利用者の日々の様子を連絡帳等で情報共有して、家族との距離を縮め、より親しみある施設の構築に努めた。

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

令和5年度より新型コロナウイルス感染症も5類になったものの、高齢者や基礎疾患を持っている方は重症化し易いことから、感染予防の為に様々な取組みを自粛した。従来行ってきた地域住民との交流、地元中学生職場体験やボランティア等の受け入れ、近隣保育所や小中学校、地元住民からの慰問等、多くの取組みについて、中止せざるを得なかった。又、身障者家族の為にデイサービス営業時間外に山中湖平野温泉石割の湯すこやか風呂（身障者用家族風呂）としての解放も自粛した。

月	行事内容
全期間	感染予防の為、ボランティア等受け入れ自粛
12	20日 手作りティッシュカバーを利用者へプレゼント（リフォームすずらの会）

4. 情報公開の取り組み

玄関入口に運営規程、重要事項説明書等の掲示を行っている。

5. 苦情解決の取り組み

苦情受付担当者、生活相談員、その他の関係職員と連携を取り、苦情受付・対応・記録・解決を迅速に行えるようにした。

6. 主な年間行事

月	行 事 内 容
4	12, 13, 14 日/お花見ドライブ 27 日第 1 回運営推進会議
5	4, 5 日/端午の節句 菖蒲湯・かしわ餅
6	1 日/第 1 回避難訓練(地震災害訓練)及び消防器具点検 17~26 日/利用者 6 名コロナ感染デイ営業継続 22 日/おやつ作り (感染対策の為中止)
7	7 日/七夕まつり (七夕メニュー)
8	17, 18 日/夏まつり (利用者のみで開催) 21~30 日/デイ全体エアコンコンプレッサー漏電の為 9 日間故障
9	5 日/デイトイレ扉故障修理 21 日/あすなろトヨタノア納車(博友会白雪日産セレナ廃車)
10	12 日/第 2 回避難訓練 (火災災害訓練) 第 2 回運営推進会議 感染症対策の為中止 書類報告 25 日/山中湖村指定管理説明会
11	1~3 日/山中湖村文化祭利用者作品出展 2, 3 日/秋の紅葉ドライブ (山中湖村内) 16 日/秋の味覚を楽しむ会
12	18 日/デイ全体エアコン故障および火災報知器作動 18~26 日/デイ廊下床下で隣接する石割の湯給湯管破裂の為 8 日間臨時休業 20~22 日/ゆず湯 (臨時休業の為中止) 22 日/冬至かぼちゃ料理 (臨時休業の為中止) 23, 25 日/クリスマス会(臨時休業の為中止) 27, 28 日/ビンゴ大会 27~30 日/ゆず風呂
1	4, 5 日/正月遊び (かるた取り、書き初め等) 5, 6 日/ミニおせち料理 12 日/小正月だんごばら (だんご作り)
2	3 日/節分 (豆まき) 5 日/大雪着雪注意報・大雪警報 短縮営業 12:45 送迎 6 日/大雪着雪注意報(31 cm)臨時休業 26 日/25 日朝から明方まで大雪着雪注意報(15 cm) 短縮営業送迎
3	2 日/ひな祭り (ひなあられ) 28 日~30 日/令和 6 年度山中湖村による山中湖村デイサービスセンター施設改修工事に伴い 4/1~10/30 事業休止の為、事業所備品等引越準備の為臨時休業

7. 会議開催の状況

●全体会議

開催時期：毎月 1 回

出席者：全職員

議事内容：事業計画、事業報告、事務連絡、グループ内連絡事項確認

●ケース検討会

開催時期：毎月1回

出席者：デイ管理者、生活相談員、看護師、介護職員、機能訓練指導員、
居宅管理者（介護支援専門員）

議事内容：ケースカンファレンス、業務見直し、行事計画

●運営推進会議

出席者：山中湖村福祉健康課介護保険担当、地域包括支援センター保健師、社会福祉士、民生
委員、ご家族様、第三者委員、なでしこ施設長、デイ管理者、生活相談員、居宅管理者

開催日	内容	人数
4月	令和4年度 事業活動報告について 令和5年度 事業計画について	12
10月（書面報告）	令和5年4月～9月 事業活動報告について	無

8. 外部研修参加の状況

月日	内容	職種	人数
5月24日	富士吉田市高齢者福祉計画第8期介護保険計画説明会 （オンライン研修）	居宅管理者	1名
6月20日	令和5年度認知症介護実践研修①（オンライン研修）	デイ管理者	1名
6月28日	令和5年度認知症介護実践研修①（オンライン研修）	デイ看護師	1名
7月4日	令和5年度認知症介護実践研修②（オンライン研修）	デイ管理者	1名
7月19日	令和5年度認知症介護実践研修②（オンライン研修）	デイ看護師	1名
7月27日	令和5年度認知症介護実践研修③（オンライン研修）	デイ管理者	1名
8月17日	令和5年度認知症介護実践研修④（オンライン研修）	デイ管理者	1名
9月6日	認知症カフェ（老人福祉しあわせセンター）	デイ看護師	1名
9月7日～	令和5年度認知症介護実践研修（自施設職場実習）	デイ管理者	1名
11月2日	令和5年度認知症介護実践研修⑤（オンライン研修）	デイ管理者	1名
1月23日	ケアマネジャーの為の成年後見制度の活用について	居宅管理者	1名
3月2日	令和5年度給食施設従事者研修（動画配信による研修）	デイ調理員 デイ介護員	3名

※感染予防のため、大幅に自粛した。

9. 内部研修・勉強会参加の状況

月日	内容	職種	人数
5月31日	酸素吸入取扱いについて（山中湖デイ） 講師：沼津酸素工業(株) 渡邊 茂	デイ管理者 生活相談員 看護職員 介護職員 居宅管理者	6名

月 日	内 容	職 種	人数
10月26日	高齢者虐待防止・権利擁護について (山中湖デイ)	デイ管理者 生活相談員 介護職員 調理員 居宅管理者	4名
1月22日	利用者体調急変時の救急搬送対応について (山中湖デイ)	デイ管理者 生活相談員 介護職員 看護職員	5名

10. 委員会事業報告

山中湖デイでは8年目となり委員会活動も活発になった。毎月1回全体会議・各委員会を開催し、職員全員で運営の充実を図った。今年度も、感染予防に職員一丸となり取り組んだ。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
行事計画	博友会の理念のもと“長生きしてよかった”のお手伝いとして利用者様がより良い生活を送れるよう季節にあった行事・風習を生活に取り入れて、ストレス解消とリフレッシュを図る。	4月 春のお花見ドライブ 5月 端午の節句(菖蒲湯) 6月 おやつ作り 7月 七夕飾り 8月 山中湖デイ納涼祭(利用者のみ) 9月 敬老の日 10月 秋の紅葉見学ドライブ 11月 山中湖村文化祭(作品出展) 秋の味覚を楽しむ会 12月 クリスマス会(臨時休業の為中止) 冬至行事(臨時休業の為中止) ゆず風呂・ビンゴゲーム 1月 正月(書き初め・正月遊び) 小正月(どんど焼きだんご作り) 2月 節分(豆まき) 3月 ひな祭り (ひなあられ)	・満開の桜花見ドライブは利用者様の笑顔がたくさん見られた。 ・納涼祭は利用者だけで感染防止対策を行いながら楽しい一日を過ごした。 ・年末にビンゴ大会と利用者宅からたくさんゆずを頂き、ゆず湯を楽しんだ。 ・12/18PM～12/26 臨時休業 デイサービス廊下床下で隣接する石割の湯への給湯管破裂の為エアコン及び消防設備等故障しデイ廊下床下や廊下壁・屋根裏が水浸しとなる。
防 災	地震・火災等にスムーズな対応ができるように職員に継続的に教育を行っていく。	毎日 自主点検 随時 火気使用設備管理点検 4月 緊急時持出ファイル作成 6月 第1回避難訓練(地震災害) 防災備蓄品整備、消防用設備等・特殊消防用設備等自主点検 (石割の湯合同) 10月 第2回避難訓練(水害災害) 12月 消防用設備等・特殊消防用設備自主点検(石割の湯合同)	・防火管理者を中心に委員会として日々自主点検を行った。 ・避難訓練は、年2回、利用者も参加して実際に近い形で訓練ができた。 ・隣接する石割の湯(山中湖観光振興公社)と合同で消防用設備等自主点検ができた。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
事故対策 (権利擁護 ・高齢者 虐待防止)	利用者様一人ひとりの生活歴を重視し、穏やかに安心して生活出来る様、質の高い介護を確立する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリはっとの集計、事故対策会議での対策検討、事故防止の呼掛け。 ・ヒヤリはっど件数 総数 42件 4月3件、5月2件、6月6件、7月3件、8月7件、9月4件、10月11件11月1件12月0件、1月3件、2月1件、3月1件 ・苦情件数 0件 ・相談件数 1件 ・事故件数 7件 ・虐待防止の為に虐待チェックノートの読み合わせ ・権利擁護、身体拘束防止の為に接遇について取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリはっとの分析を基に事故防止の対策について積極的に引き続き取り組んでいく。 ・今年度も大雪着雪注意報や大雪警報があり、臨時休業1日、時間短縮営業が2回あった。 ・利用者様への声掛けで言葉遣いが強い新人職員がいたが何度となく話し合い改善に向けて努力した。 ・権利擁護等について常に意識した言葉使いをするように心掛けた。
衛生管理	利用者様の安全安心を確保するための感染予防計画の作成と、職員への教育・指導を行い感染の予防・防止に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染予防等の啓発活動や感染予防の実践活動を行った。 ・職員の健康診断を実施 ・うがい手洗いの実施徹底 ・アルコール等による清掃方法、吐物処理、食器類の対処について実践学習 ・新型コロナウイルス感染及び季節性感染症の勉強会実施 毎日：調理施設・調理器具及び使用水・調理等における点検、レジオネラ症防止対策自主点検 随時：ろ過装置・薬注装置点検 年2回：水質検査(レジオネラ属菌) 年2回：害虫駆除・グリストラップ清掃 年1回：風呂循環配管薬品洗浄 	<ul style="list-style-type: none"> ・6月利用者6名がコロナ感染したがデイは休まず営業。 ・3月利用者1名職員1名がコロナ感染したがデイは休まず営業。 ・感染症に対する知識を職員へ周知徹底致した。 ・うがい、手洗い、マスク装着の意識を高め声掛けを絶えず行った。 ・除菌洗浄剤やアルコール消毒等による清掃方法について職員間で協議し衛生管理に努めた。 ・調理室等の衛生管理に特に日々注意し点検を行った。 ・レジオネラ症防止対策に取り組み水質保持を心がける。 ・職員の健康維持にも取り組んだ。
施設等 維持管理	施設・整備管理の専属営繕職員が不在ではあるが、日常点検・定期点検を行い施設の良好な状態を維持できるように努める。	<ul style="list-style-type: none"> 毎日：車輛始動自主点検、浴室リフター自主点検 随時：車輛整備・清掃点検、施設環境美化、施設修繕点検、備品管理点検 ・9/21 博友会白雪山日産セレナ廃車→あすなるトヨタノアを使用 ・2/2 山中湖村借用トヨタレジアスエースリース契約終了 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時の運転は職員一同注意して運転するように周知した。 ・8/21～8/30 猛暑の中エアコンコンプレッサー漏電の為9日間使用不可 ・12/18PM～12/26 臨時休業 デイ廊下床下で隣接する石割の湯への給湯管破裂の為エアコン及び消防設備等故障の為。 ・老朽化による施設修繕について山中湖村により令和6年4月～10月までデイ建物改修工事を行う。

特別養護老人ホームふじあざみ 事業報告

1. 利用者の状況

令和6年3月末現在

特別養護老人ホーム（従来型）ふじあざみ

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
御殿場・小山	0	2	10	13	8	33		16
裾野	0	0	2	1	1	4		4
その他	0	0	0	1	2	3		10
合計	0	2	12	15	11	40	3.8	30

●特別養護老人ホーム（新型）ふじあざみ

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
御殿場・小山	0	2	11	11	5	29		3
裾野	0	0	3	1	0	4		0
その他	0	0	5	1	3	9		1
合計	0	2	19	13	8	42	2.5	4

●短期入所生活介護（ショートステイ）ふじあざみ

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	2	2	28	21	16	14	7	90	2.3

●通所介護（デイサービス）ふじあざみ

介護度	事業対象	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	0	7	7	25	9	11	6	2	67	1.7

2. 利用者・家族との連携

利用者様に快適な生活をしていただくために、利用者様およびご家族に施設へのご理解をいただき、率直なご意見をいただくため、日頃よりご家族とのコミュニケーションを図るよう努めた。また請求書送付の際、ご家族に向けて利用者様の施設内活動での写真を同封している。対面での面会時は職員も積極的にご家族様と会話をし、入居者様の日々の様子を伝える事で連携を図った。

●家族会活動状況

感染対策のため家族会活動の計画は未定

●外出・外泊状況

感染防止のため、実施なし

●面会の状況

リモート(オンライン)での面会を実施していたが、新型コロナが第5類に移行後は時間や安全面を考慮しながら対面での面会を実施した。また体調を考慮した方は特別面会の形でガウン等していただきながら実施した。

月別件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
リモート面会	9	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	1.0
特別面会	0	0	1	1	1	1	2	1	1	1	1	0	10	0.8
対面面会	0	12	18	20	24	25	28	32	24	18	22	24	247	20.5
合計	9	16	19	21	25	26	30	33	25	19	23	24	270	22.5

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域住民との交流を図るため、地域交流スペースの地域開放を積極的に行っていこうと考え、歌のボランティアや地域における連絡会議など、地域交流スペースで集まりを行った。

4. 情報公開の取り組み

施設入口に重要事項説明書、事業報告書、決算書、事業計画書、予算書のファイルを設置し、利用者様・ご家族・来館者が常時閲覧できるようにしている。

5. 苦情解決の取り組み

生活相談員や介護員・看護師等がご家族と密に連携を取り、ご家族からの苦情に至らない相談等に対応してきた。

また、事務室前にご意見箱を設置し、ご家族および利用者様から施設運営に関わる意見をいただけるよう努めた。

令和5年度 ・ご意見箱件数 7件
 ・口頭、電話、連絡帳等でのご意見数 42件

6. 主な年間行事

感染予防のため積極的なイベント等は控えたが、ユニット単位での行事等を行い入居者様に少しでも楽しんでいただけるよう努めた。

月	行事内容	月	行事内容
4	お花見ドライブ	10	焼き芋行事（各ユニット）
5	端午の節句（五月人形の飾り付け）	11	開設記念
6	おやつレクリエーション（各ユニット）	12	クリスマス会（各ユニット）
7	スイカ割り行事（各ユニット）	1	もちつき大会
8	花火大会（各ユニットベランダにて）	2	豆まき（各ユニット）
9	敬老会（各ユニット）	3	ひな人形飾り

※各ユニットにて日々のレクリエーションを実施

7. クラブ活動の状況

日頃外出機会の少ない利用者様に少しでも楽しい時間を過ごしていただくため、コロナ第5類移行後は小規模でのクラブ活動を行った。

8. 会議開催の状況

●管理監督者会議

開催時期：毎月第3月曜日

出席者：管理者、ユニットリーダー

主な議題：介護報酬の実績報告、物品発注の経過、入所予定の確認、職員の入職についての確認等

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：施設長、介護長、各ユニット部署職員

主な議題：多職種参加のカンファレンス内容をユニット職員で共有し、統一したケアができるように会議を開催、ユニット業務の見直し、改善を検討。

9. 外部研修参加の状況

新型コロナ第5類移行後は積極的に外部研修(eラーニング含)に参加した。

月	内 容	職 種	人数
8	雇用管理責任者講習	管理者	1
	IT活用・BCP策定・虐待防止・ハラスメント防止研修	管理者	1
9	介護サービス事業所勉強会(御殿場市主催)	介護員、相談員	4
10	セカンドキャリアセミナー(静岡県看護協会主催)	管理者、看護師	2
	感染症対策研修(静岡県感染症対策課主催)	管理者、看護師、介護員	4
11	福祉専門職対象防災力向上研修(御殿場市主催)	介護員、看護師	3
2	御殿場小山裾野地区相談員勉強会	相談員	1

10. 研修会の状況

なし

11. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
行 事	季節ごとの行事等を行い、利用者様にふじあざみでの生活を楽しんでいただく。	毎月第3火曜 誕生日会(ユニット毎) 毎月 定例委員会 4月 委員会活動説明、お花見ドライブ企画 5月 端午の節句飾りつけ実施 6月 おやつレクリエーション企画 7月 スイカ割り行事企画 8月 花火鑑賞会の企画と実施 9月 敬老会の企画と実施 10月 焼き芋企画と実施 11月 開設記念行事企画と実施 12・1月 感染状況から行事中止 2月 豆まき行事の企画と実施 3月 ひな人形飾りつけ実施	ユニット内行事のみならず、施設外での行事も行えるようになり入居者様のQOLが高まった。 来年度は、地域住民や子ども達との交流ができる企画をしていきたい。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
リスク マネジメント	介護事故を防止し安全で適切な質の高い介護を提供する体制を確立する 安全な介護の提供で、利用者様との信頼関係を築く	毎月 定例委員会 4月 委員会活動の流れ、指針説明 5～7月 ヒヤリハット・事故報告書記入方法指導 8月 緊急時の対応について(臨時勉強会) 9月 各マニュアルの見直し、改正 10月 入浴、排せつ、食事介助方法見直し 11月 L字柵、センサーマット使用者の評価 12・1月 勉強会・委員会は感染状況から中止 2月 次年度予算作成 3月 1年間の反省、次年度活動計画	年間を通してヒヤリハットの意識は高くなったが、対策や予防に対する知識向上を 来年度は委員会で率先し実行していきたい。
身体拘束 虐待防止	入居者様の尊厳と主体性を尊重し、各職員が身体的・精神的被害等の理解を深める 身体拘束・虐待に関する勉強会を開催し職員へ周知指導行う	3ヶ月一度委員会 4月 指針、マニュアルの確認 7月 身体拘束についてアンケート実施 10月 高齢者虐待についての勉強会開催 1月 スピーチロックについての勉強会開催 2月 一年間のふり返り、予算案作成 3月 次年度活動計画	次年度より毎月の委員会の開催となるので内容を要精査し身体拘束禁止及び高齢者虐待防止の知識と理解を深めていく。
感染対策	施設内での感染症予防の計画立案 教育、研修等必要な措置の実施	毎月 定例委員会 4月 委員会活動と指針、マニュアル説明 5月 勉強会の実施(感染症について①) 6月 施設内感染用品の確認、補充 7月 手洗い指導の実施、マットレス乾燥実施 8月 ユニット内清掃チェック 9月 感染マニュアルの見直し 10月 ガウンテクニックの実施 11月 勉強会の実施(感染症について②) 12.1月 感染状況から中止 2月 感染予防備蓄確認、補充 次年度予算作成、1年間の振り返り 3月 次年度活動計画	ガウンテクニックがいざという時にスムーズに行えるよう各ユニットでも委員会が率先し対策に努めていく。
教育	職員一人一人の資質向上に繋がるよう、毎月の勉強会やユニット発表会等を通じて積極的に働きかけていく	毎月 定例委員会 4月 委員会の流れ、勉強会の流れ 5月 勉強会(感染症について①) 6月 勉強会(事故対策について①) 7月 勉強会(食中毒について) 8月 勉強会(緊急時の対応①) 9月 勉強会(防災について) 10月 勉強会(高齢者虐待について) 11月 勉強会(感染症について②) 12月 勉強会(事故対策について②) 1月 勉強会(身体拘束について) 2月 勉強会(緊急時の対応②) 3月 1年間の活動報告、次年度活動計画	施設内勉強会は毎月進行や準備含め概ねできた。次年度は積極的に委員が外部研修に参加していきたい。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
安全衛生	職員及び利用者の健康の保持と増進、心の健康にも留意し確実に実施できる環境の整備に努める	毎月 定例委員会 4月 委員会活動、規則説明 5月 危険予知活動の実施 6月 熱中症予防トピックス配布、掲示 7月 夜勤者健康診断の実施 8月 食中毒予防トピックス配布、掲示 9月 入居者様健康診断の実施 10月 メンタルヘルスの実施 11月 腰痛予防資料の配布、掲示 12・1月 感染状況から中止 2月 危険予知トレーニングの実施、次年度予算の作成 3月 職員健康診断の実施、次年度活動計画	今年度は、職員、利用者共に健康診断のスムーズな委員会運営ができたが、省エネに対する意識をもっと職員に分かりやすくできたら良かった。次年度は省エネに対するチェック表など全職員で意識し管理できるものを委員会で作成し実践していきたい。
給食・嚥下	・利用者様に合った食事内容の見直し衛生管理の指導 ・嚥下・摂食障害への対応・予防について助言指導・啓発 栄養課業務の改善及び利用者給食の内容充実を図る。	毎月 定例委員会 4月 委員会活動、規定等の説明 5月 入居者様嗜好調査の実施 6月 誤嚥・褥瘡リスク者ピックアップ 7月 リスク者の対応策の検討 8月 エアマット・褥瘡予防マット使用状況確認 9月 誤嚥・褥瘡リスク者ピックアップ 10月 リスク者の対応策の検討 11月 入居者様の嗜好調査の実施 12・1月 感染状況から中止 2月 次年度予算作成、1年間の活動報告 3月 次年度活動計画	入居者の嗜好調査を踏まえた献立の工夫等はできた反面、嚥下障害の予防に対する知識、意識が低かった。次年度は、嚥下障害予防の様々なプログラムを作成し実行していく。
防 災	人的災害(火災等)の予防及び自然災害(地震等)時の被害の軽減を図る	毎月 定例委員会 4月 委員会活動、防災計画説明 5月 緊急連絡網(防災メール含む)作成 6月 防災備蓄品確認、補充 7月 通報訓練(ユニット) 8月 防災設備点検・消火訓練 9月 BCP 内容の確認と見直し 10月 防災設備の使用方法・自主点検 11月 秋の火災予防運動トピックス配布・掲示 12・1月 感染状況から中止 2月 次年度予算作成、1年間の振り返り 3月 次年度活動計画	ユニット単位での避難訓練は行えたが、大規模(施設全体)な総合避難訓練は課題が多く見受けられたので、次年度は大規模災害を想定した避難訓練に力を入れて行きたい。

ふじあざみ リスクマネジメント委員会 活動報告別表

●令和5年度 ヒヤリ・はっと集計報告

場所 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
甲 斐	0	12	3	19	18	3	1	3	0	0	0	1	60
駿 河	0	5	4	0	1	0	6	7	0	7	10	7	47
信 濃	0	0	2	0	0	2	1	1	1	3	0	12	29
相 模	0	9	0	5	1	3	3	1	0	3	0	5	23
美 濃	0	4	5	8	3	1	3	28	1	15	0	3	71
三 河	0	0	2	1	1	2	4	6	0	10	1	0	27
デ イ	0	4	6	4	0	12	10	5	6	15	13	9	84
ショート	0	18	11	5	2	19	8	18	13	23	17	18	152
ユニット外	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
合 計	0	55	34	42	26	42	36	69	21	76	41	55	497

内容内訳

内容 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
転 倒	0	12	7	17	1	14	10	45	10	27	12	18	173
転 落	0	4	4	7	5	7	8	6	4	5	2	12	64
対人トラブル	0	0	1	0	2	1	0	0	0	3	1	2	10
離 設	0	3	0	2	2	3	0	3	1	3	1	2	20
異 食	0	2	2	1	0	0	0	0	0	4	4	4	17
暴言・暴力	0	3	2	1	1	1	2	3	0	3	4	1	21
不潔行為	0	4	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	8
誤 嚥	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	4
誤 薬	0	6	3	3	3	4	3	1	3	7	8	4	45
外 傷	0	7	6	5	2	4	6	4	1	8	5	6	54
そ の 他	0	14	9	5	2	8	5	7	2	14	3	8	77

時間帯内訳

時間帯 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
7時～13時	0	15	10	12	5	21	13	22	8	37	16	30	189
13時～19時	0	18	17	14	5	8	14	17	9	18	22	15	157
19時～0時	0	12	2	9	13	6	2	18	0	11	1	6	80
0時～7時	0	10	5	7	2	5	3	12	4	9	2	8	67
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2

●令和5年度 事故集計報告

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
事故報告件数	2	1	0	2	5	2	8	3	2	1	3	2	31

とらのこ保育園 事業報告

1. 利用状況 入所児童数：定員 90 名

月	乳児		1・2歳児		3歳児		4歳児以上		合計
	標準	短時間	標準	短時間	標準	短時間	標準	短時間	
4	2	1	25	0	18	2	34	3	85
5	2	1	25	0	18	2	35	2	85
6	3	0	25	0	18	2	35	2	85
7	3	0	25	0	18	2	36	1	85
8	3	0	26	0	18	2	35	2	86
9	4	0	26	1	18	2	35	2	88
10	4	0	26	0	18	2	34	3	87
11	4	0	26	0	18	2	34	3	87
12	4	0	26	0	18	2	35	2	87
1	4	0	26	0	19	1	34	3	87
2	4	0	26	0	19	1	34	3	87
3	3	1	26	0	19	1	33	4	87
合計	40	3	308	1	219	21	414	30	1,036

事業名	延べ利用人数
一時預かり保育	433人
延長保育	766人
休日保育	190人
病後児保育	36人

2. 主な年間行事

月	内 容
4	3日 入園式 18日 幼年消防任命式 25日 内科検診
5	11日 年長児救助隊見学(消防署に行く) 19日 親子バス遠足 24日 歯科検診
6	30日 年長児花火教室
7	3日 プール開き 7日 七夕の集い 13日 とらのこまつり(園児のみ)
8	31日 プール閉め
9	1日 総合防災訓練(引き渡し訓練) 14日 未満児運動会 24日以上児運動会
10	5日 秋の遠足(園児のみ) 21日 さつま芋ほり
11	2日 焼き芋 15日 年長児七五三を祝う 11・25日 保護者奉仕作業
12	9日 3・4・5歳児生活発表会 19日 もちつき 22日 クリスマス会
1	16日 年少児保育参観・懇談会 20日 ひよこ・うさぎ・りす組生活発表会参観 23日 年中児保育参観・懇談会 29日 年長児保育参観・懇談会
2	2日 節分の会 22日 幼年消防修了式・引継ぎ
3	1日 ひな祭り会 5日 年長児お別れ遠足 15日 お別れ会 23日 卒園式

3. 会議開催の状況

●リーダー会議

開催時期：毎月1回 出席者：主任保育士、副主任保育士、専門リーダー保育士

開催日	主 な 議 題
毎 回	・保育の問題点について ・ヒヤリハット ・苦情・要望他
4月19日	・新年度の始まりの気付きについて・リーダーの役割、クラスの仕事について
5月17日	・土日祝保育体制について ・マニュアルの確認
6月14日	・とらのこ祭りについて ・七夕祭りについて
7月19日	・安全計画について ・プール開き、遊びについて
8月23日	・自己評価について ・引き渡し訓練について
9月21日	・監査について ・出勤状況について
10月19日	・人権について自己評価の反省 ・写真販売、奉仕作業について
11月14日	・自己評価について ・監査報告について
12月13日	・園内研修について ・休みの申請の仕方 ・衛生管理について
1月17日	・環境（遊び方）について ・次年度行事について
2月15日	・卒園式について ・年度末の過ごし方について
3月14日	・マニュアルについて ・入園式について

●全体会議

開催時期：毎月第4水曜日 出席者：全職員

開催日	主 な 議 題
毎 回	・行事反省 ・各委員会より
4月1日	・クラス担任引継ぎ／保育指導計画作成
4月27日	・行事予定確認 ・マニュアル確認 ・インフルエンザ、コロナ対策について
5月25日	・ファミリーデーについて ・とらのこまつりについて
6月22日	・七夕まつりについて ・プール開きについて
7月27日	・防災訓練について ・運動会について
9月1日	・防災訓練の反省 ・敬老の日について
9月27日	・秋の遠足について
10月26日	・焼き芋、奉仕作業について ・七五三について
11月22日	・生活発表会、クリスマス会について ・自己評価について
12月22日	・もちつきについて ・参観日について
1月24日	・節分の会、お別れ会について ・園内研修について
2月27日	・ひな祭り、お別れ遠足、卒園式について
3月23日	・入園式について ・次年度の行事等確認

●以上児会議

開催時期：毎月1回 出席者：主任保育士、以上児各クラス代表

●未満児会議

開催時期：毎月1回 出席者：副主任保育士、未満児各クラス代表

● 3 園合同年齢別研修会

開催時期：年 2 回 5-6 月、12-1 月 出席者：主任保育士、副主任保育士、各クラス担任

4. 外部研修参加の状況

外部研修内容については全体会議等にて報告を行った。

月 日	内 容	職 種	人数
4 月 10 日	御殿場市保育の会理事会 園長会にて	園 長	1
5 月 9 日	静岡県保育士会東部「睦会」総会	主 任	1
5 月 30 日	静岡県保育士会総会・研修会「子どもの自尊感情」	主 任	1
6 月 3 日	御殿場市保育の会「マルトリートメントや不適切な保育」	保育士	1
6 月 7 日	静岡県保育士会研修「ドキュメンテーションの導入」	副主任	1
7 月 4～6 日	静岡県保育連合会「障害の理解」	保育士	1
7 月 10 日	静岡県東部睦会「発達に応じた運動遊び」	保育士	1
8 月 23～24 日	静岡県中堅保育者研修会	保育士	1
9 月 6～8 日	静岡県キャリアアップ研修 「A1～5 乳児保育」	保育士	1
10 月 24～26 日	静岡県キャリアアップ研修 「栄養に関する基礎知識」	保育士	1
11 月 7～9 日	主任保育士・主幹保育教諭研修会	主 任	1
11 月 22 日	主任保育士・主幹保育教諭研修会	主 任	1
2 月 14 日	保育士東部睦会「子ども・保護者への関りについて」	保育士	1
2 月 7 日	静岡県保育連合会東部支部保育者研修会	保育士	1
2 月 21 日	静岡県保育士会「睦会」	保育士	1

5. 委員会事業報告

毎月1回委員会を開催し、園運営の環境整備、衛生面の職員周知徹底を基本に、職員会議にて報告し委員会の充実を図る。

委員長が必要性を認める場合は園長が委員会に参画し、運営の充実を図る。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	<ul style="list-style-type: none"> ・常に新しい知識・技能を吸収し、専門性の高い保育を目指すため、勉強会や研修を企画し実施する。 ・園内研修の充実を図り職員の活動意欲を高める。 「AED 研修」 「嘔吐処理の仕方」 ◎タオルあそびの研修 ◎各クラスの取組 ・保育の要点・報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じた園内研修 第1回 5～6 月 看護師・AED 第2回 10 月 遊びの研修 「タオルあそび」 グループに分かれ受講 ・原里地区一貫研研修の参加 ・県内外の外部研修参加 ・衛生委員会との共同で、看護師による感染症の知識を学ぶ。 ・異動、退職者の送別の担当、贈り物を考案する。 ・保育士による学び合い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染対策のため、各自用紙に記入し意見を出して、委員の集計で結果報告を行う。 ・職員全体で1つのテーマに取り組む事で保育に対する共通理解を深め、知識・資質の向上に繋がられた。 ・AED のパット交換の必要性の認識を持つ。 ・身近なタオルでの遊び方を学ぶことが出来、保育に活用することが出来る。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
保健衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・病気の対応、環境衛生の管理を定め、園児の健康保持・増進を図る。 ・アレルギー児の確認、周知を図る。又、変更は随時知らせる。 ・看護師による指導を受ける。「エピペン研修」 ・インフルエンザ・コロナ感染症予防対策として、大型空気清浄機設置して、稼働させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・救急箱および各クラスの救急箱の管理(補充) ・消毒液の回収・補充 ・感染罹患シート回収・集計 ・掲示板を設置して、定期的に感染症や衛生管理の手洗いの仕方等を掲示する。 ・感染予防講習会への参加 ・園児への保健指導「手洗い」 ・アレルギー児の表を作成配布。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康管理について保護者や園児へも促せた。 ・アレルギー児の確認の為、各クラスで誤飲の無い様全体の表を作成し配布、顔写真を付けて周知を図る。 ・除去食の置き場所を作り、栄養士との声掛けで再確認をする。 ・衛生管理により感染症が流行らずに過ごせる。 ・コロナ感染が起きた際は院内感染対策委員の指示を受け的確に指導する。
環 境	<ul style="list-style-type: none"> ・人と物との環境が相互に関連し合い、子どもの生活が豊かになるよう計画的に構成する。 ・保育環境の整備、向上とともに、施設内外の設備遊具等の管理をする。 ・修繕の箇所を見つけ業者に依頼する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・用品、備品、教材等の管理、教材室の整理、整頓。 ・園庭遊具の安全確認。 ・定例委員会後に教材庫の見回りをして、整理整頓を行う。 ・ヒヤリハット・安全点検の管理 ・各クラスの不備を受け止め、園長に報告する。 ・空気清浄機の定期清掃。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月に2回の物品発注が習慣化する。 ・環境チェックシートをうまく活用できた。 ・ヒヤリハットは、確認をして安全を呼びかける事で意識が高まる。 ・職員に環境を整えるための物品を揃えることで整頓の意識を高められた。
広報・写真	<ul style="list-style-type: none"> ・4月職員紹介写真撮影をして掲示する。 ・掲示板の壁面装飾。 ・写真、HPの管理。 ・園児の生活風景を写真として記録し、保護者も子どもの成長を感じられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・画像データ管理、印刷関係、備品の管理 ・壁面、掲示物管理 ・カメラ関係備品の管理 ・HPの更新 ・園内の壁面装飾 ・行事におけるスライド等製作 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものための壁面構成で四季、行事への関心を高めることができた。 ・誕生会の集合写真に背景を付けて工夫をして盛り上げられた。 ・HPの更新を定期的に行うようにした。
食 育	<ul style="list-style-type: none"> ・食育に関する年間計画を定め実施のサポートをする。 ・食物を育てる楽しさ、調理や食事の楽しさを知らせる。 ・身近な食材に興味関心を持たせ、食物を大切に作る心と食欲に繋げていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食育実践の計画を立て、準備に携わる。(サツマイモの苗付、草取り等) ・食育ひろば(掲示板)作成 ・食育だよりの発行。 ・畑の管理(草取り)をしながら作物の成長を知る。 ・食育のアンケートを配布、結果を報告する。(年長児) 	<ul style="list-style-type: none"> ・食育便りでは、保護者への関心を高められた。 ・食育ひろばを利用し、園児が興味を持てるクイズなどを掲示することで、多くの園児が立ち寄り関心が高まった。 ・白雪の畑を借りて、身近な場所で観察しながら、収穫を楽しむことが出来た。

菜の花こども園 事業報告

1. 利用状況

入所児童数：定員 90 名

月	乳児	1・2歳児	3歳児		4歳児以上		合計		
	保育認定	保育認定	教育標準時間認定	保育認定	教育標準時間認定	保育認定	教育標準時間認定	保育認定	合計
4	1	23	4	15	2	32	6	71	77
5	1	24	4	15	2	32	6	72	78
6	1	24	4	15	2	32	6	72	78
7	3	24	4	15	2	32	6	74	80
8	4	24	4	15	2	31	6	74	80
9	5	24	4	15	3	30	7	74	81
10	6	25	3	16	3	30	6	77	83
11	6	25	3	16	3	30	6	77	83
12	6	25	3	15	3	30	6	76	82
1	6	25	3	15	4	29	7	75	82
2	6	25	3	15	4	29	7	75	82
3	6	25	4	14	4	29	8	74	82
合計	51	293	43	181	34	366	77	891	968

保育事業名	延べ利用人数
一時預かり保育	343人
延長保育	831人
休日保育	53人
病後児保育	131人

2. 主な年間行事

月	内 容
4	3日 入園式 6日 お楽しみ会 7日 じゃがいも植え 17日 IFC 任命式
5	9日 消防署見学 12日 さつま芋の苗さし
6	7日 花火教室 21～23日 保育参観(3歳以上児) 23日 レッツ5食育事業
7	3日 プール開き 7日 七夕の集い 15日 菜の花まつり 19日 交通安全教室 27日 一年生交流会
8	27日 足柄地区体育大会
9	1日 総合防災訓練 19日 菜の花の丘敬老会 DVD 参加
10	7日 運動会 8日 町民体育大会 17日 お買い物ごっこ 19日 秋の遠足 25日 レッツ5食育事業 30日 小山高校生との交流 31日 ハロウィン
月	内 容

11	3日 足柄地区文化祭
12	9日 生活発表会 13日 菜の花の丘クリスマス会 DVD参加 14日 クリスマスコンサート 18日 交通安全教室 20日 小山高校野球部との交流
1	9日 おめでとこの集い 19日 足柄小学校訪問 24日 レストランごっこ 25日 0,1歳保育参観
2	2日 節分集会 6日 IFC修了式 14日 2,3歳児保育参観 22日 4,5歳児保育参観 27日 観劇ぴよぴよ 29日 卒園遠足三島楽寿園(5歳児) 25日 小山町生涯学習フェスティバル
3	1日 ひな祭りの集い 2日 小山町生涯学習フェスティバル 15日 お別れ会 18日 卒園式

3. 会議開催の状況

●リーダー会議

毎月第1水曜日 出席者：主任保育士、副主任保育士、専門リーダー保育士
主な議題：保育の質の向上にむけて、ヒヤリハット、苦情・要望対応、リスクマネジメント

●以上児会議

毎月第2水曜日 出席者：主任保育士、以上児各クラス代表
主な議題：行事について、共通理解しておきたいことの確認

●未満児会議

毎月第2木曜日 出席者：主任保育士、未満児各クラス代表
主な議題：行事について、共通理解しておきたいことの確認

●職員全体会議

毎月第3火曜日 出席者：全職員

開催日	主 な 議 題
毎 回	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・栄養課、看護師、事務より連絡
4月 1日	・入園式について・保育、教育理念の確認 ・マニュアルの確認 ・保育の形態について ・本部からの連絡 ・勤務について
4月 18日	・職員間の連携について ・荷物の入れ間違い注意
5月 16日	・菜の花まつりについて ・保護者対応について
6月 20日	・菜の花まつりについて ・子どもへの関わり方について ・節電、SDG s
7月 12日	・菜の花まつりについて ・教材の使い方について
8月 22日	・運動会について ・超勤(変更)について ・保護者アンケート結果
9月 19日	・運動会について ・人権擁護研修
10月 17日	・県指導監査について ・運動会後の保育、ねらいについて
11月 21日	・発表会について ・発熱時の対応について
12月 19日	・年末保育のまとめ、連携について
1月 23日	・保育中の災害、避難訓練について ・新年度に向けて
2月 20日	・一年の保育のまとめについて ・卒園式、入園式について
3月 15日	・来年度行事予定について ・新年度準備について

4. 外部研修参加の状況

外部研修内容については全体会議等にて報告を行った。

月 日	内 容	職 種	人数
4月13日	小山町特別支援教育研修会「通級指導教室について」	保育士	1
5月9日	静岡県保育連合会所長研修会「主体性を尊重する教育」	園長	1
5月13日	小山町こども園の会研修「保育における絵本」	園長 保育士	1 3
5月20日	保育士会東部睦会「子どもたちの未来を拓く」	園長 保育士	1 2
5月24日	こども園・小学校合同研修会「幼稚園教育と小学校教育の接続・連携について」	保育士	1
5月30日	静岡県保育士会研修「自己肯定感を育む保育」	園長	1
6月6日	小山町こども園の会「リズム研修」	保育士	2
6月7日	やまなみ保育士会「ドキュメンテーションの導入と活用」	園長 保育士	1 1
6月22日	静岡県保育連合会所長研修「子どもを守るこども家庭庁の役割」	園長	1
7月4～6日	キャリアアップ研修「障害児保育」	保育士	1
7月10日	保育所職員研修会「発達に応じた運動遊び」	保育士	1
7月22日	小山町教育講演会「チームで取り組むコーチングスキル」	保育士	1
7月22日	小山町特別支援教育研修会「チームでこどもに向き合う」	保育士	2
8月23～24日	中堅保育者研修会「乳幼児の心肺蘇生」「やる気を引き出すペップトーク」「笑いの力」	保育士	1
9月1日	小山町こども園の会研修「語り合いで保育が変わる」	保育士	2
9月6～8日	キャリアアップ研修「乳児保育」	保育士	1
9月21日	保育士保育教諭研修会「子どもの口腔機能を育む取り組み」	保育士	1
10月24～26日	キャリアアップ研修「食育アレルギー」	保育士	1
11月8日	衛生・栄養管理研修会「給食施設の食中毒予防対策」	栄養士	1
11月20～30日	キャリアアップ研修「幼児教育」(eラーニング)	保育士	1
11月22日	主任保育士・主幹保育教諭研修会「子どもの育ちを保障し続けるための保育の実践」	保育士	1
12月6日	保育士・保育教諭研修会「発達障害のこどもへの保育実践から保護者対応を学ぶ」	園長	1
1月5～10日	キャリアアップ研修「食育・アレルギー」(eラーニング)	調理師	1
1月23日 2月7日	東部支部保育者研修会「保育に生かそう子どもの人権」	保育士	1
1月25日	保育研究大会	園長	1
2月5日	保育士・保育教諭研修会「子どもかがやく食育実践の進め方」	保育士	1
2月14日	保育所職員研修会「保護者支援・子育ての意義」	保育士	1
2月15日	小山町特別支援教育研修会「グレーなゾーンの子の支援」	保育士	1
2月21日	やまなみ保育士会「遊びや生活の中で10の姿を育む保育」	園長 保育士	1 2

5. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
環境	人・物・場などの環境が相互に関連し合い、子どもの活動が豊かになるよう計画的に構成する。 保育環境の整備・向上とともに、施設内外の設備・遊具等の管理をする。	保育室・園外 共同スペースの環境点検 ヒヤリハットシートの管理、集計 教材の点検・補充・整頓 花壇や道路側の球根播種作業 芝生の管理 教材倉庫、外倉庫の整備と管理 毎月：園内一斉清掃、避難訓練計画 3月：1年の反省、来年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットを集計することでどの時期、曜日、時間帯が多いかがわかり注意喚起できた。 ・ヒヤリハットの事案を検証し、各クラスや園庭の危険箇所を確認しマップ作りをした。 ・園内一斉清掃では、日頃行き届かない所にも皆で協力して行えた。また、朝礼で声かけすることで環境整備の意識が高まった。 ・花壇は種まきの時だけでなく、花が咲いた様子も記録していく。 ・芝の管理は講習を行い委員会以外の先生にも協力してもらうようにする。
保健衛生	児童および職員の健康保持・増進のために、施設内外の環境衛生管理を行う。	毎月：定期委員会、月末に各救急箱の回収・点検・補充等の管理・おたより配布、緊急処理セットの確認・補充、毎月2回消毒液の管理 随時：掲示板にて情報提供、コロナ感染予防、空気清浄機清掃 4月 予防接種表配布、病気・アレルギー児童対応リスト配布、内科健診 5月 歯科健診、歯みがき指導 6月 冷暖房目安表示、AED講習 手洗い指導 7月 熱中症対策 10月 嘔吐処理研修、エビペン研修 11月 歯みがき指導 2月 手洗い指導、インフルエンザ注意喚起の掲示、室内の温度・湿度の管理 3月 1年の反省、来年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策として、引き続き園内消毒、換気をこまめに行った。 ・手洗いは、手洗い月間としたことで身につけていった様子があった。 ・手洗い、うがい、歯みがき指導は継続して行っていく。 ・嘔吐処理研修実施。資料を配布し動画を視聴、実際にやってみることができた。 ・AED研修はプール事故防止研修と共同で行い、2回に分けることで全員参加することができた。 ・空気清浄機の清掃を看護師中心にこまめに行った。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	常に新しい知識・技能を吸収し、専門性の高い保育を目指す。研修会を通して職員間の連携と情報の共有を図る。	毎月 定期委員会、発達に応じた教材・玩具の管理 随時 各年齢に合わせたおはなしの会実施、外部研修資料配布 4月 指導計画の確認と実践 5月 研修、内容決定 6月・1月 全体研修 3月 1年間の反省、来年度の計画	・読み聞かせ実施。担任以外の保育者が行うことで、園児たちが興味を持って聞く姿があった。また、クラスに合った読み聞かせを考えることで保育士としてのスキルアップに繋がった。 ・食育委員会と協力して食育劇を行うことができた。 ・来年度は職員に向けた園内研修を充実させていきたい。
食 育	(児童) 食物を育てる楽しさを味わう。楽しく食事をする。食材に興味・関心をもつ。身近な食材にふれる。	年間 食育ひろば掲示、クッキング保育 4月 じゃがいも植え 5月 さつまいも苗さし、さといも植え 野菜の苗植え 7月 じゃがいも収穫 8月 夏野菜収穫 10月 レッツ5キッチン 11月 さといも・さつまいも収穫 1月 おせち料理・さいとやき団子の飾りつけ、レストランごっこ 3月 お別れ会リクエスト献立 食育アンケート、1年の反省、来年度計画	・畑(野菜作り)はクラスの先生を中心に計画、実行することができた。 ・自分で食べる物のクッキングを楽しめる機会を設けることができた。(以上児) ・未満児向けに果物のカットを目の前で行うことができ、食への興味へと繋げることができた。 ・教育委員会と協力して食育劇を行うことができた。 ・保護者向けに人気メニューの配信をした。好評だったので、今後も続けていきたい。
広報・写真	壁面装飾により、園児や保護者が季節を感じると共に、会話を生みコミュニケーションをとり、楽しい環境で過ごしてもらおう。園での生活風景を写真で記録し保護者へ伝え成長を感じてもらおう。園のHPを活用し、行事や子育て支援活動等について発信し地域に知ってもらおう。	毎月 画像データ管理、印刷関係備品の管理、HPの更新 年間 壁面装飾、掲示物管理、コードモン導入による書式の検討、管理方法、コードモンによる写真データ管理 4月 データ管理方法の確認 11月 発表会壁面製作 2月 卒園式シアター製作、お散歩マップ製作、掲示 3月 1年間の反省、来年度の計画	・子ども達が季節を感じられるような壁面作りを行った。壁面は持続的に使用できるようにラミネート加工したり、見て楽しめる工夫もしたりしても配慮した。 ・保護者には個人情報同意書を提出してもらったが、常にネットでの情報管理に努めるよう、職員には確認した。 ・誕生日メダルや新年度準備は早めにお知らせすることで計画的に進めることができた。 ・来年度は写真の保存方法について検討していく。

高嶺の森のこども園 事業報告

1. 利用状況

入所児童数：定員 90 名

月	乳児	1・2歳児	3歳児		4歳児以上		合計		
	保育認定	保育認定	教育標準時間認定	保育認定	教育標準時間認定	保育認定	教育標準時間認定	保育認定	合計
4	5	29	5	14	1	5	6	53	59
5	7	30	4	15	1	5	5	57	62
6	8	29	4	15	0	6	4	58	62
7	8	30	3	16	0	6	3	60	63
8	8	30	4	16	0	8	4	62	66
9	9	30	4	16	0	10	4	65	69
10	9	30	4	16	0	11	4	66	70
11	9	30	4	16	0	11	4	66	70
12	9	30	4	16	0	11	4	66	70
1	9	30	4	16	0	11	4	66	70
2	9	30	4	16	0	11	4	66	70
3	9	30	4	16	0	11	4	66	70
合計	99	358	48	188	2	106	50	751	801

保育事業名	延べ利用人数
一時預かり保育	627人
延長保育	278人
休日保育	199人
病後児保育	39人

2. 主な年間行事

月	内 容
4	3日 入園式 24日 内科健診
5	26日 遠足ごっこ 29日 歯科検診
6	14日 交通安全教室
7	3日 プール開き 7日 七夕の集い 15日 もりのこ祭り
8	7日 森っ子クラブ (高根地区主催)
9	1日 総合防災訓練 (引き渡し訓練) 23日 運動会
10	3日 内科健診 6日 遠足 22日 高根地区祭り (たかねどんたく) 27・30日 参観日 28日 奉仕作業 31日 ハロウィン
11	2日 参観日 10日 遠足ごっこ
12	9日 生活発表会 22日 クリスマス会・バイキング給食
1	10日 おめでどうの集い・もちつき 23・31日 参観日

月	内 容
2	2日 節分集会 21日 交通安全教室
3	1日 ひなまつりの集い 22日 お別れ会・進級式・バイキング給食

3. 会議開催の状況

●リーダー会議

毎月第1水曜日 出席者：主任保育士、副主任保育士、専門リーダー保育士
 主な議題：保育の質の向上にむけて、ヒヤリハット、苦情・要望対応、リスクマネジメント
 行事について

●以上児会議

毎月第2水曜日 出席者：主任保育士、以上児各クラス代表
 主な議題：行事について、共通理解しておきたいことの確認

●未満児会議

毎月第2木曜日 出席者：主任保育士、未満児各クラス代表
 主な議題：行事について、共通理解しておきたいことの確認

●職員全体会議

毎月第3火曜日 出席者：全職員

開催日	主 な 議 題
毎 回	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・ヒヤリハット報告 ・栄養課、看護師、事務より連絡
4月 3日	・入園式について・保育、教育理念、マニュアルの確認 ・保育園留学について ・保育の形態について ・本部からの連絡 ・勤務について ・英語について
4月 18日	・英語について・配膳、下膳について ・消毒について
5月 23日	・保育園留学について ・英語について ・ヒヤリハット報告
6月 20日	・もりのこまつりについて ・プールについて
7月 18日	・転園児、1号児申し込み受け入れについて ・保育園留学について ・引き渡し訓練について
9月 3日	・運動会について ・自己評価について
9月 19日	・運動会について ・参観日について ・遠足ごっこについて
10月 17日	・保護者作業について ・監査について
11月 27日	・発表会について ・クリスマス会について
12月 19日	・もちつきについて ・参観日について
1月 23日	・節分について ・来年度入園、進級について ・書類の確認
2月 20日	・ひな祭り会、進級式について ・新年度、進級準備について
3月 23日	・来年度の行事予定について ・新年度にむけて

4. 外部研修参加の状況

外部研修内容については全体会議等にて報告を行った。

月 日	内 容	職 種	人数
5月 9日	静岡県保育連合会東部支部総会および施設長研修会	園 長	1
5月 20日	静岡県保育士会東部睦会総会	園 長	1
5月 21日	御殿場市特別支援研修	保育士	1
6月 3日	御殿場市保育の会 web 研修 「マルチリートメントや不適切保育について」	園 長 主 任 保育士	15
6月 7日	静岡県やまなみ保育士研修総会および研修会 「ドキュメンテーションの導入と活用」	主 任	1
6月 14日	給食協会御殿場支部定期総会並びに衛生講習会 「最近の食品衛生事情」	園 長 栄養士 調理師	1 1 1
6月 22日	静岡県保育連合会総会並びに所長研修	園 長	1
7月 1日	保育所職員研修会「運動会に向けてのリズム遊び」	保育士	1
7月 4～6日	静岡県保育士等キャリアアップ研修「障害児保育」	保育士	2
7月 10日	御殿場市保育の会研修「運動会に向けて」	保育士	1
7月 22日	衛生・栄養講習会「最近の食品衛生事情」	栄養士 調理師	1 1
7月 26日	施設見学研修会「施設および厨房見学」	栄養士 調理師	1 1
7月 26日	御殿場市教育フォーラム 2023	副主任	1
8月 8日	御殿場市発達支援研修 ZOOM リモート研修	保育士	1
8月 23、24日	静岡県保育士会東部睦会中堅保育士研修会	保育士	1
9月 6日、8日	静岡県保育士等キャリアアップ研修「乳児保育」	保育士	1
10月 13日	御殿場市保育所職員研修	保育士 栄養士 調理師	15 1 1
10月 24～26日	静岡県保育士等キャリアアップ研修「食育・アレルギー」	保育士	1
10月 25～26日	御殿場市防火管理者講習	副主任	1
10月 26日	御殿場市保育幼稚園課「乳幼児の感染症予防講座」	園 長 看護師	1 1
11月 8日	御殿場市保健所衛生栄養管理者研修	栄養士 調理師	1 1
11月 22日	静岡県保育士会主任・主幹保育教諭研修	主 任	1
1月 25日	静岡県保育研究大会	保育士	1
2月 21日	やまなみ保育士会研修	保育士	1

5. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
環境	人・物・場などの環境が相互に関連し合い、子どもの活動が豊かになるよう計画的に構成する。保育環境の整備・向上とともに、施設内外の設備・遊具等の管理をする。	保育室・園外 共同スペースの環境点検 ヒヤリハットシートの管理、集計 教材の点検・補充・整頓 花壇や道路側の球根播種作業 芝生の管理 園庭の草取り、植木の選定 植木の管理 井戸水の管理 非常食、備蓄水の管理 教材倉庫、外倉庫の整備と管理 毎月：園内一斉清掃、避難訓練計画 3月：1年の反省、来年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットを集計することでどの時期、曜日、時間帯が多いかがわかり注意喚起できた。 ・ヒヤリハットの事案を検証し、各クラスや園庭の危険個所を確認しマップ作りをした。 ・定期的に教材庫の整理を行う事で、無駄な物がわかり、必要な物だけ計画的に購入できた。 ・行事で使用する物は行事ごとに整頓し使いやすくした。 ・園内一斉清掃では、日頃行き届かない所にも皆で協力して行えた。 ・保護者にも協力してもらい園内外の清掃を行えた。 ・花壇は種まきの時だけでなく、花が咲いた様子も記録していく。 ・芝の管理、園庭の草取り、植木の選定は委員会以外の先生にも協力してもらい行う。
保健衛生	児童および職員の健康保持・増進のために、施設内外の環境衛生管理を行う。	毎月：定期委員会、月末に各救急箱の回収・点検・補充等の管理・おたより配布、緊急処理セットの確認・補充、毎月2回消毒液の管理 随時：掲示板にて情報提供、コロナ感染予防、空気清浄機清掃 4月 予防接種表配布、病気・アレルギー児童対応リスト配布、内科健診 5月 歯科健診、手洗い指導、エビペン講習、嘔吐処理講習 6月 冷暖房目安表示、AED講習 7月 熱中症対策 9月 衛生士による歯科指導 8・10月 園児への保健指導 12月 吐処理研修、空気清浄機管理 1月 手洗い動 2月 園児への保健指導、インフルエンザ注意喚起の掲示、室内の温度・湿度の管理 3月 1年の反省、来年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策として、引き続き園内消毒、換気をこまめに行った。また、感染予防の一環として、手洗い指導を以上児対象に行えた。 ・嘔吐処理研修実施。資料を配布し動画を視聴。質疑応答を行う。来年度は全員受けられるように予備日を設定する。 ・手洗い、うがい指導は感染予防として継続して行っていく。 ・来年度はエビペン研修を職員全体対象に行いたい。 ・AED研修は3回に分け行い、全員参加することができた。 ・空気清浄機の清掃を看護師中心にこまめに行った。 ・湿気、カビ対策してアルコール消毒こまめに行えた。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	常に新しい知識・技能を吸収し、専門性の高い保育を目指す。 研修会を通して職員間の連携と情報の共有を図る。	毎月 定期委員会、発達に応じた教材・玩具の管理 随時 各年齢に合わせたおはなしの会実施、外部研修資料配布 4月 指導計画の確認と実践 5月 研修、内容決定 6月 全体研修(動画視聴)「多様なこどもの発達支援～環境構成の工夫」 おはなしの会(春) 7月 おはなしの会(夏) 11月 おはなしの会(秋) 1月 全体研修 3月 1年間の反省、来年度の計画 おはなしの会(冬) 園内研修「保育指針」の確認	・リズムは定期的に以上児が中心になって行った。今後は研修を行い、職員全員が指導できるようにしたい。 ・保育目標を掲示し読み上げを行うことで、職員の意識へと繋がっている。 ・園内研修を通して職員間で環境構成について話し合い、共通理解を持てた。 ・園外研修は研修報告を全職員で確認した。 ・読み聞かせ(おはなしの会)実施。季節にあったお話やペープサートを担任以外の保育者が行うことで、園児たちが興味を持って聞く姿があった。 ・絵本に限らず、エプロンシアターや紙芝居を取り入れたい。年度末には職員による劇を行ったりしたい。 ・資料を参考に各自保育指針を確認することで、自分の保育を見直した。
食 育	(児童)食物を育てる楽しさを味わう。 楽しく食事をする。 食材に興味・関心をもつ。身近な食材にふれる。	年間 食育ひろば掲示、クッキング 5月 野菜の苗植え(ナス、キュウリ、ピーマン、トウモロコシ、カボチャ、すすいか) 6月 野菜の収穫 7月 食育だより夏号 8月 夏野菜収穫 10月 食育ボード作成 11月 焼き芋祭り 12月 クリスマスバイキング 1月 もちつき、食育ボード 3月 ひな祭り献立、リクエストメニューバイキング 食育アンケート、1年の反省、来年度計画	・畑(野菜作り)はクラスの先生を中心に計画、実行することができた。 ・栄養士、調理師がクラスを回り子どもの食べ方、残食のチェックを行う事で、子ども達の嗜好や食べる量を把握できた。 ・子ども達と夏野菜を選び、苗植え、水やりを行い野菜の生長を楽しめた。 ・収穫した野菜は調理してもらい味わう事ができた。 ・食育だよりや食育ボードを作成することで保護者にも食育について発信する言事が出来た。 ・もちつきでは杵と臼でもちが出来上がる様子を言見たり、子ども達も参加してつく体験を楽しめた。 ・子ども達から好きなメニューを聞いてバイキング形式で異年齢クラスと交流しながら食べた。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
広報・写真	壁面装飾により、園児や保護者が季節を感じると共に、会話を生みコミュニケーションをとり、楽しい環境ですごしてもらおう。園での生活風景を写真で記録し保護者へ伝え成長を感じてもらおう。園のHPを活用し、行事や子育て支援活動等について発信し地域に知ってもらおう。	毎月 画像データ管理、印刷関係備品の管理、HPの更新 年間 壁面装飾、掲示物管理、 コドモン導入による書式の検討、 管理方法、コドモンによる写真データ管理 4月 データ管理方法の確認 6月 ドキュメンテーション掲示 11月 発表会壁面製作 2月 卒園式シアター製作、 お散歩マップ製作、掲示 3月 1年間の反省、来年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達が季節を感じられるような壁面作りを行った。壁面は持続的に使用できるようにラミネート加工したり、見て楽しめる工夫もしたりしても配慮した。 保護者には個人情報同意書を提出してもらったが、常にネットでの情報管理に努めるよう、職員には確認した。 行事や保育の出来事などの写真を撮りファイルに入れ、保護者にも園での様子が発信出来た。 誕生日メダルや新年度準備は早めにお知らせすることで計画的に進めることが出来た。

附属明細書 該当事項はありません。

以上